

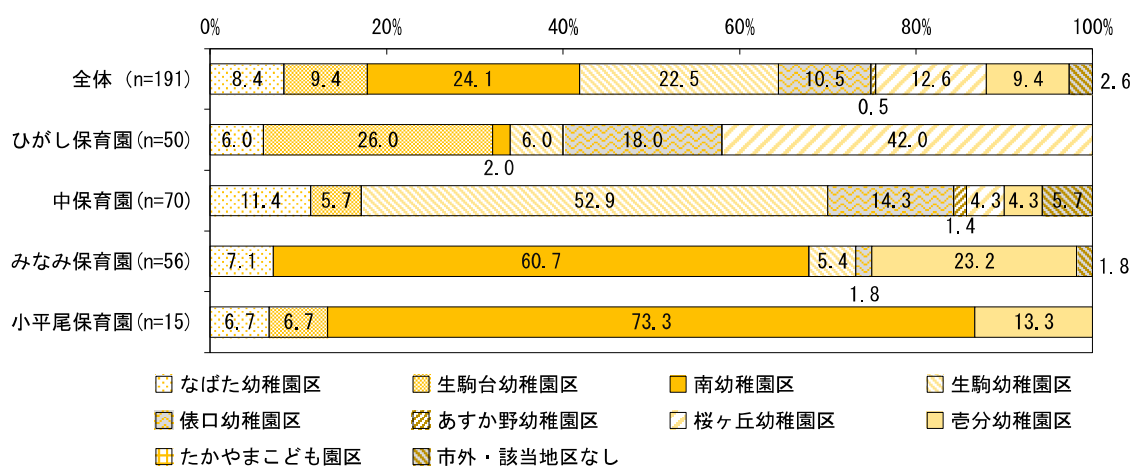
2 公立保育園園児保護者向けアンケート調査結果

お住まいの地域

お住まいの地域について、全体では「南幼稚園区」の割合が 24.1%、「生駒幼稚園区」の割合が 22.5%、「桜ヶ丘幼稚園区」の割合が 12.6%、「俵口幼稚園区」の割合が 10.5%、「生駒台幼稚園」と「壱分幼稚園区」の割合が 9.4%、「なばた幼稚園区」の割合が 8.4%となっています。

各保育園では、保育園が所在する通園区域内にお住まいの方が多い傾向にあります。

■ 園児（保護者）の居住地

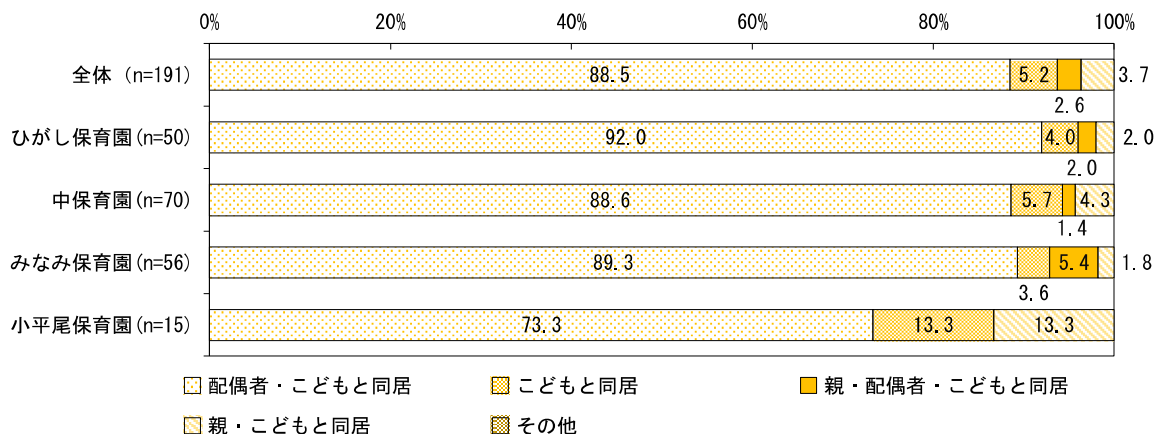


家族構成

家族構成について、全体では「配偶者・子どもと同居」の割合が高く 88.5%となっています。

小平尾保育園では「子どもと同居」「親・子どもと同居」の割合が、全体と比べて高くなっています。

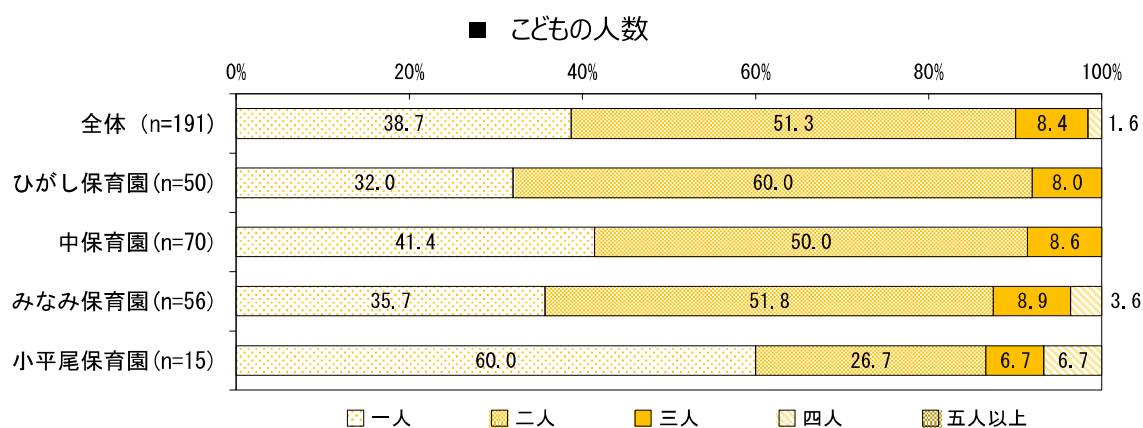
■ 家族構成



こどもの人数

こどもの人数について、全体では「二人」の割合が 51.3%と最も高く、次いで「一人」の割合が 38.7%、「三人」の割合が 8.4%、「四人」の割合が 1.6%となっています。

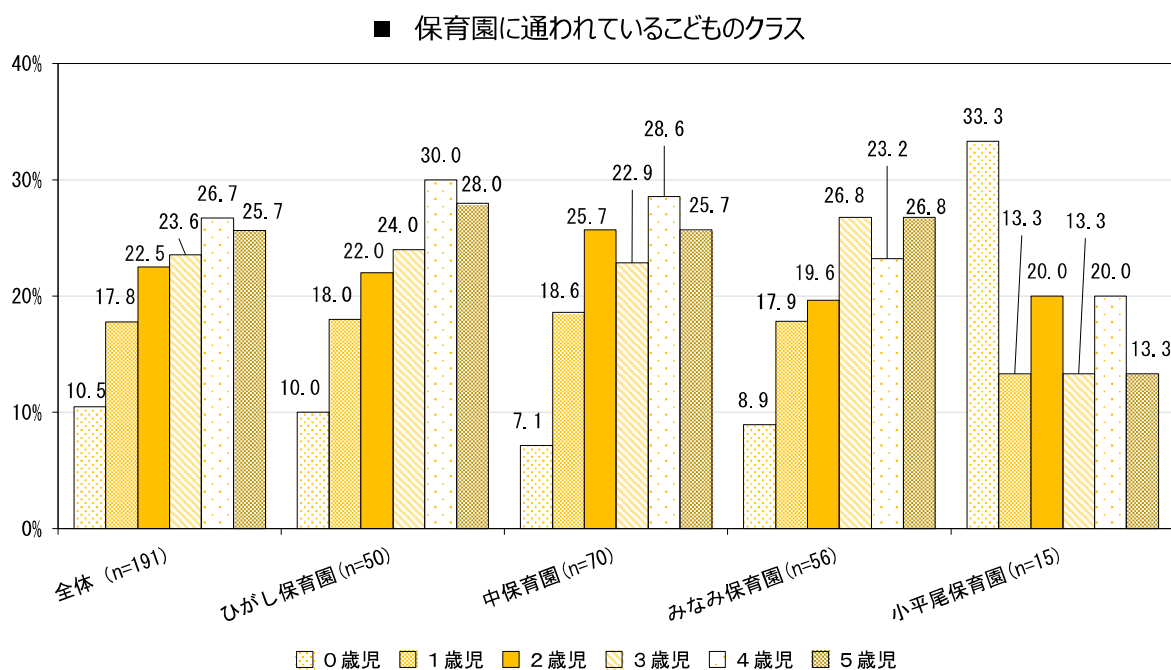
ひがし保育園では「二人」の割合が、小平尾保育園では「一人」の割合が、全体と比べて高くなっています。



保育園に通うこどものクラス

こどものクラスについて、全体では「4歳児」の割合が 26.7%と最も高く、「5歳児」の割合が 25.7%、「3歳児」の割合が 23.6%、「2歳児」の割合 22.5%、「1歳児」の割合が 17.8%、「0歳児」の割合が 10.5%の順となっています。

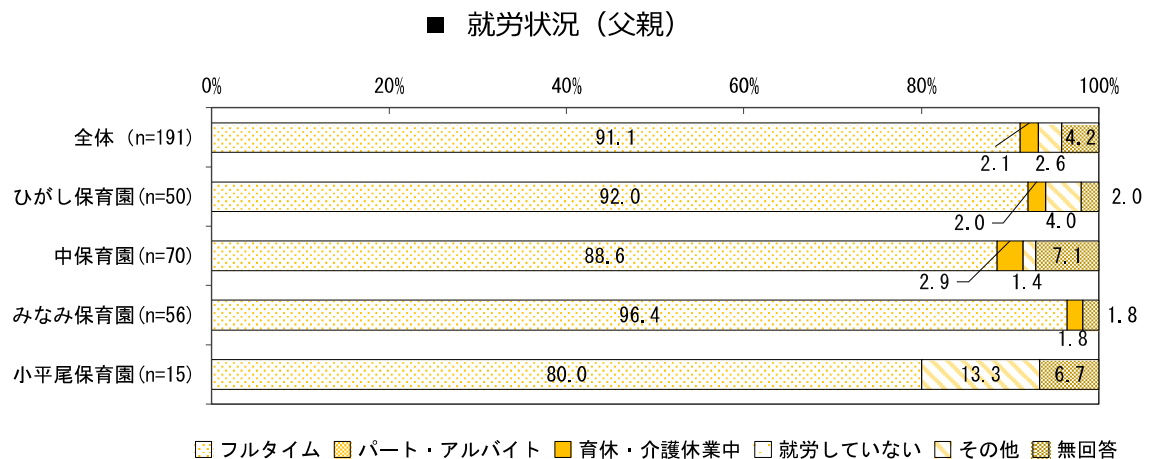
小平尾保育園の「0歳児」の割合が、全体と比べて高くなっています。



就労状況

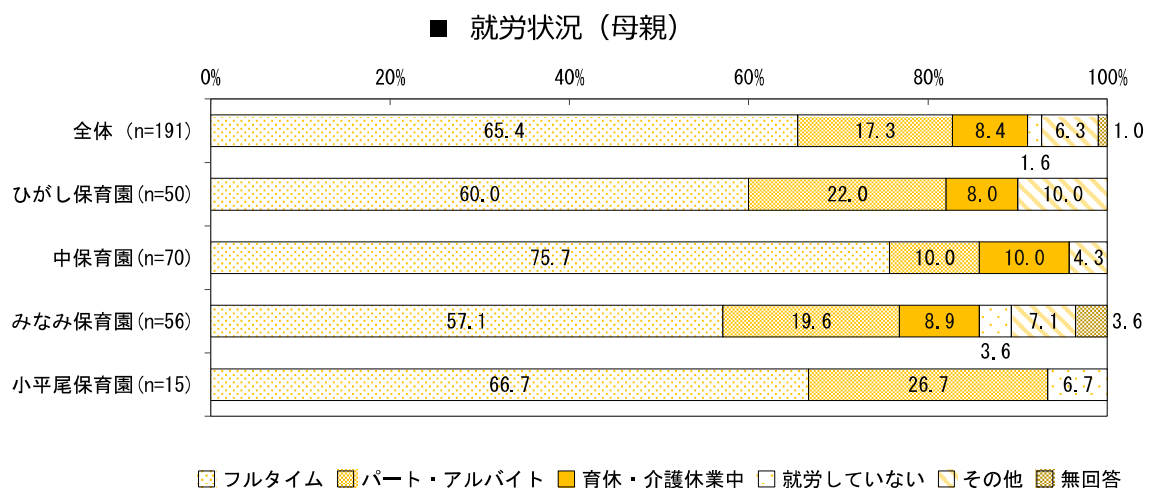
父親の就労状況について、全体では「フルタイム」の割合が 91.1%、「育休・介護休業中」の割合が 2.1%、「その他」の割合が 2.6%となっています。

みなみ保育園では「フルタイム」の割合が、小平尾保育園では「その他」の割合が、全体と比べて高くなっています。



母親の就労状況について、全体では「フルタイム」の割合が 65.4%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合 17.3%、「育休・介護休業中」の割合が 8.4%となっています。

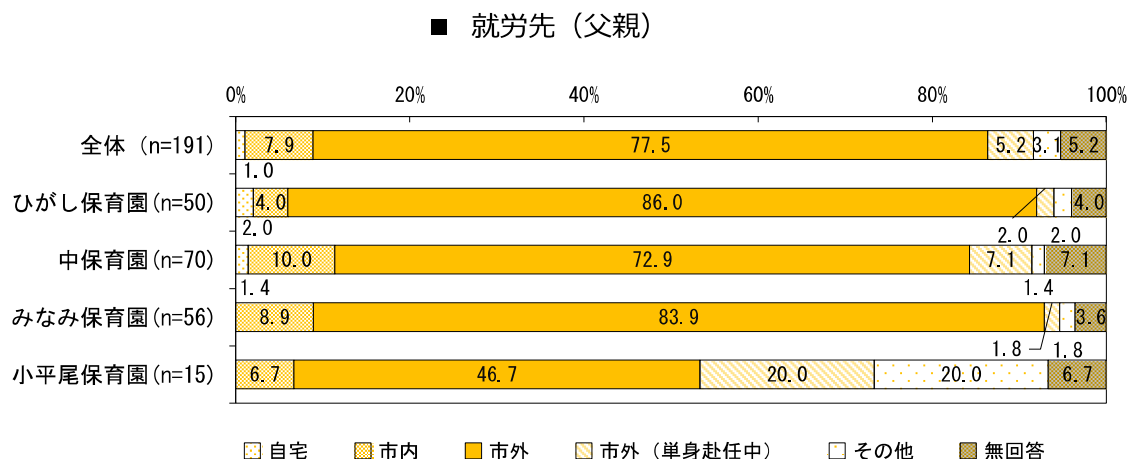
保育園別でみると、中保育園では「フルタイム」の割合が、小平尾保育園では「パート・アルバイト」の割合が、全体と比べて高くなっています。



就労先

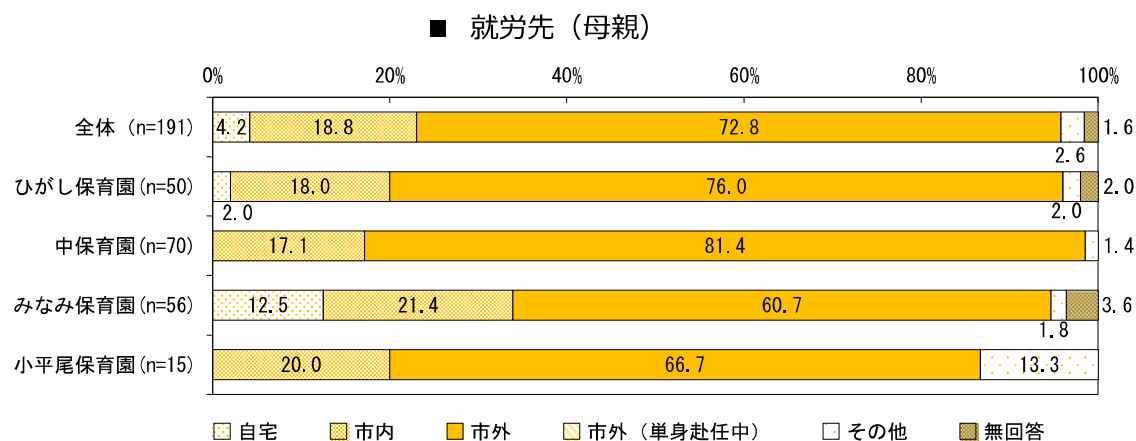
父親の就労先について、全体では「市外」の割合が 77.5%、「市外（単身赴任中）」の割合が 5.2%となっており、市外で就労している人が 8 割以上となっています。

小平尾保育園では、全体と比べると「市外」の割合が低く、「市外（単身赴任中）」と「その他」の割合が高くなっています。



母親の就労先について、全体では「市外」の割合が 72.8%と最も高く、次いで「市内」の割合が 18.8%、「自宅」の割合が 4.2%となっています。

中保育園では「市外」の割合が、みなみ保育園では「自宅」の割合が、全体と比べて高くなっています。



入園時に見学・検討した施設（※公立保育園以外）

見学・検討した施設について、全体では「私立保育園」の割合が 54.5%と最も高く、「公立認定こども園」の割合が 51.8%、「私立認定こども園」の割合が 34.0%で、保育園の機能を持った施設の割合が高くなっています。

■ 見学・検討した施設

	合計	公立幼稚園	私立幼稚園	私立保育園	公立認定こども園	私立認定こども園	特になし	その他
合計	191	14.7	5.8	54.5	51.8	34.0	18.3	1.0
ひがし保育園	50	18.0	4.0	56.0	40.0	36.0	22.0	2.0
中保育園	70	10.0	4.3	62.9	45.7	34.3	18.6	0.0
みなみ保育園	56	17.9	8.9	39.3	62.5	30.4	17.9	1.8
小平尾保育園	15	13.3	6.7	66.7	80.0	40.0	6.7	0.0

※無回答は0人でした。

公立保育園を選んだ理由のうち重視した点

重視した点について、全体では「自宅から近い」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「給食の提供がある」の割合が 34.0%、「延長保育を行っている」の割合が 24.1%となっています。

■ 公立保育園を選んだ理由で重視した点

	合計	自宅から近い	金銭的負担が少ない	延長保育を行っている	乳児保育を行っている	土曜保育を行っている	給食の提供がある	兄弟や近所の子がいる	生活習慣が身につく
合計	191	73.3	23.6	24.1	9.4	11.5	34.0	7.9	4.7
ひがし保育園	50	76.0	24.0	22.0	8.0	6.0	32.0	14.0	6.0
中保育園	70	68.6	21.4	37.1	11.4	15.7	34.3	4.3	4.3
みなみ保育園	56	75.0	23.2	10.7	5.4	14.3	37.5	7.1	3.6
小平尾保育園	15	80.0	33.3	20.0	20.0	0.0	26.7	6.7	6.7

	合計	行事等による地域との交流がある	評判が良い	先生の対応が良い	保育・教育内容がよい	保護者同士の関わりができる	小学校と連携している	特になし	その他
合計	191	1.0	7.9	11.5	6.8	0.5	2.1	2.6	11.0
ひがし保育園	50	0.0	4.0	6.0	6.0	2.0	2.0	4.0	14.0
中保育園	70	1.4	10.0	12.9	8.6	0.0	1.4	2.9	15.7
みなみ保育園	56	1.8	8.9	16.1	5.4	0.0	3.6	1.8	5.4
小平尾保育園	15	0.0	6.7	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0

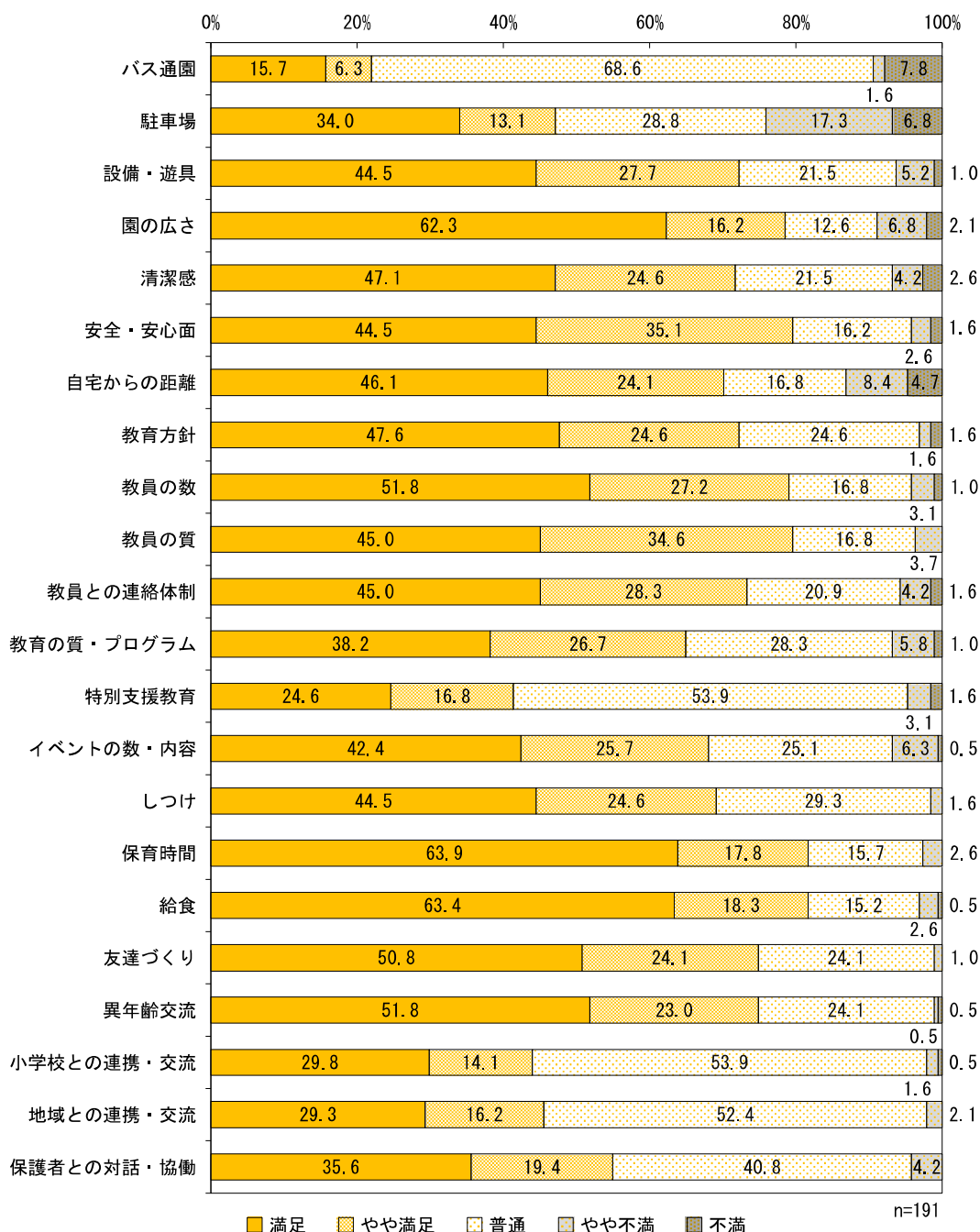
※無回答は0人でした。

こどもが通う園の満足度と重要度

通われている園の現在の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「保育時間」「給食」の割合がともに81.7%と高く、次いで「安全・安心面」「教員の質」の割合が79.6%となっています。

その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「駐車場」の割合が24.1%と最も高く、次いで「自宅からの距離」の割合が13.1%、「バス通園」の割合が9.4%となっています。

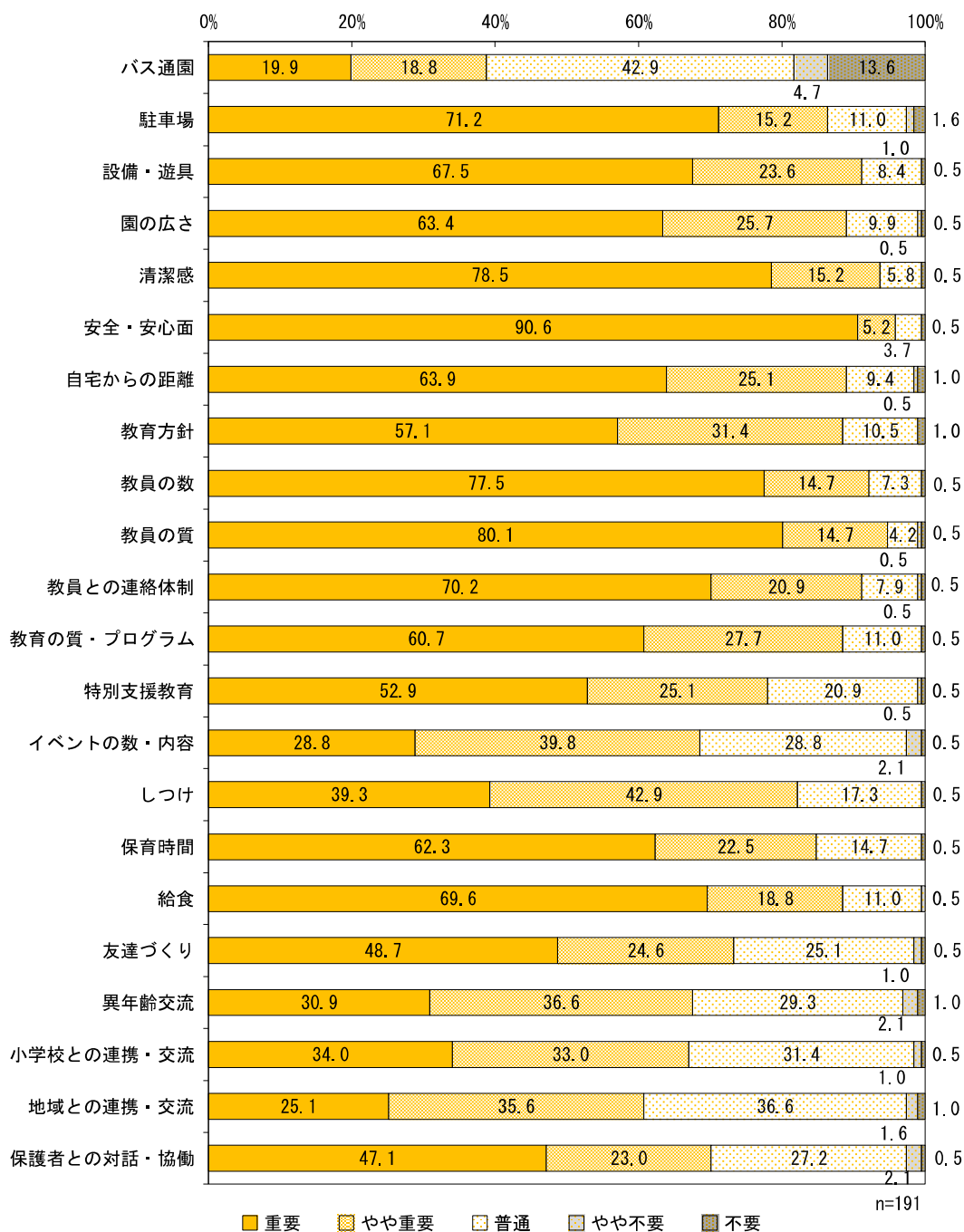
■ 通われている園の満足度【全体】



園の将来の持続的な運営を行うための重要度のうち「重要」（重要＋やや重要）について、「安全・安心面」の割合が 95.8%と最も高く、次いで「教育の質」の割合が 94.8%、「清潔感」の割合が 93.7%となっています。

その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、「バス通園」の割合が 18.3%と最も高くなっています。

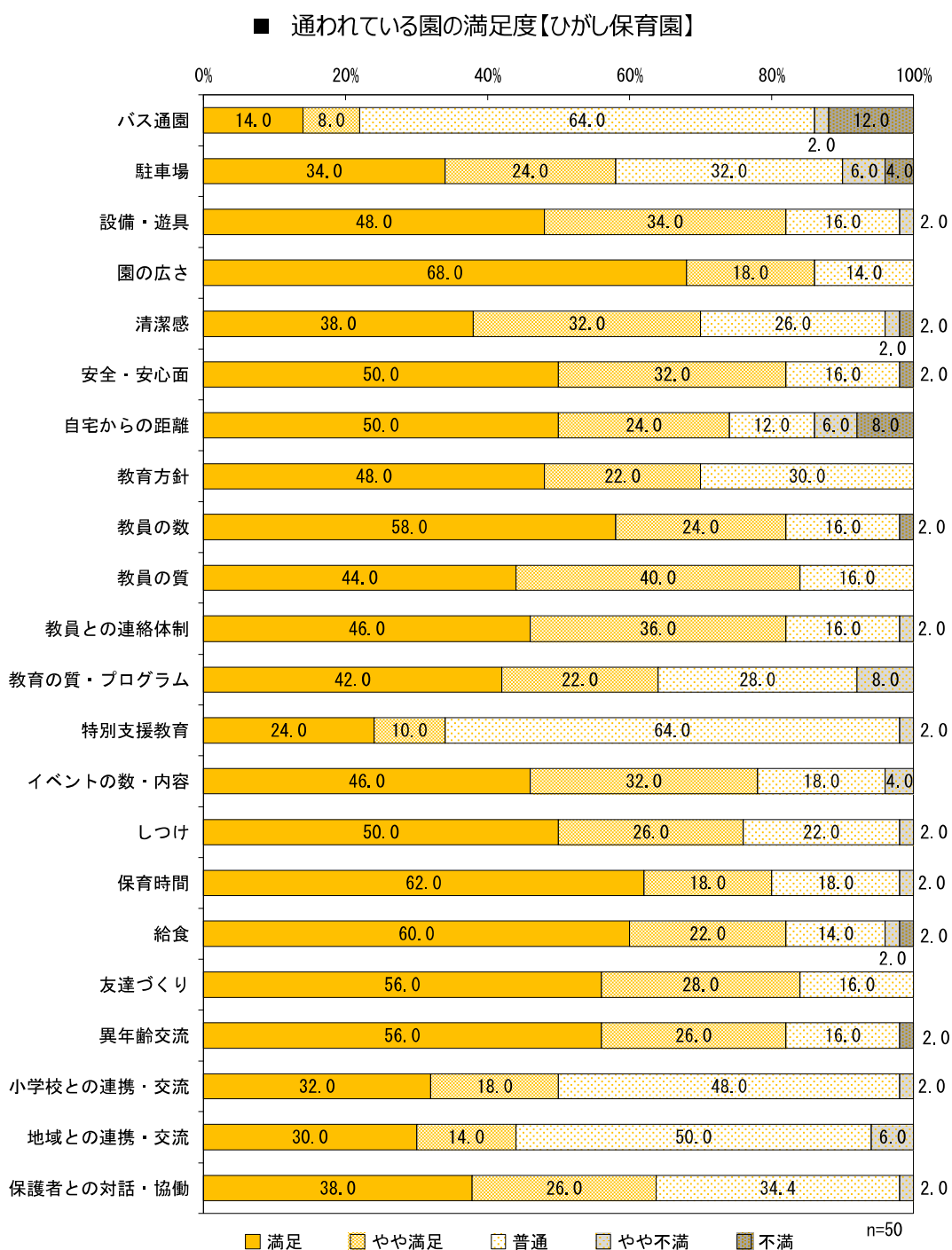
■ 園の持続的な運営を行うための重要度【全体】



(1) ひがし保育園

ひがし保育園に通う児童の保護者の現在の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「園の広さ」の割合が 86.0%と最も高く、次いで「教員の質」「友達づくり」の割合がいずれも 84.0%となっています。

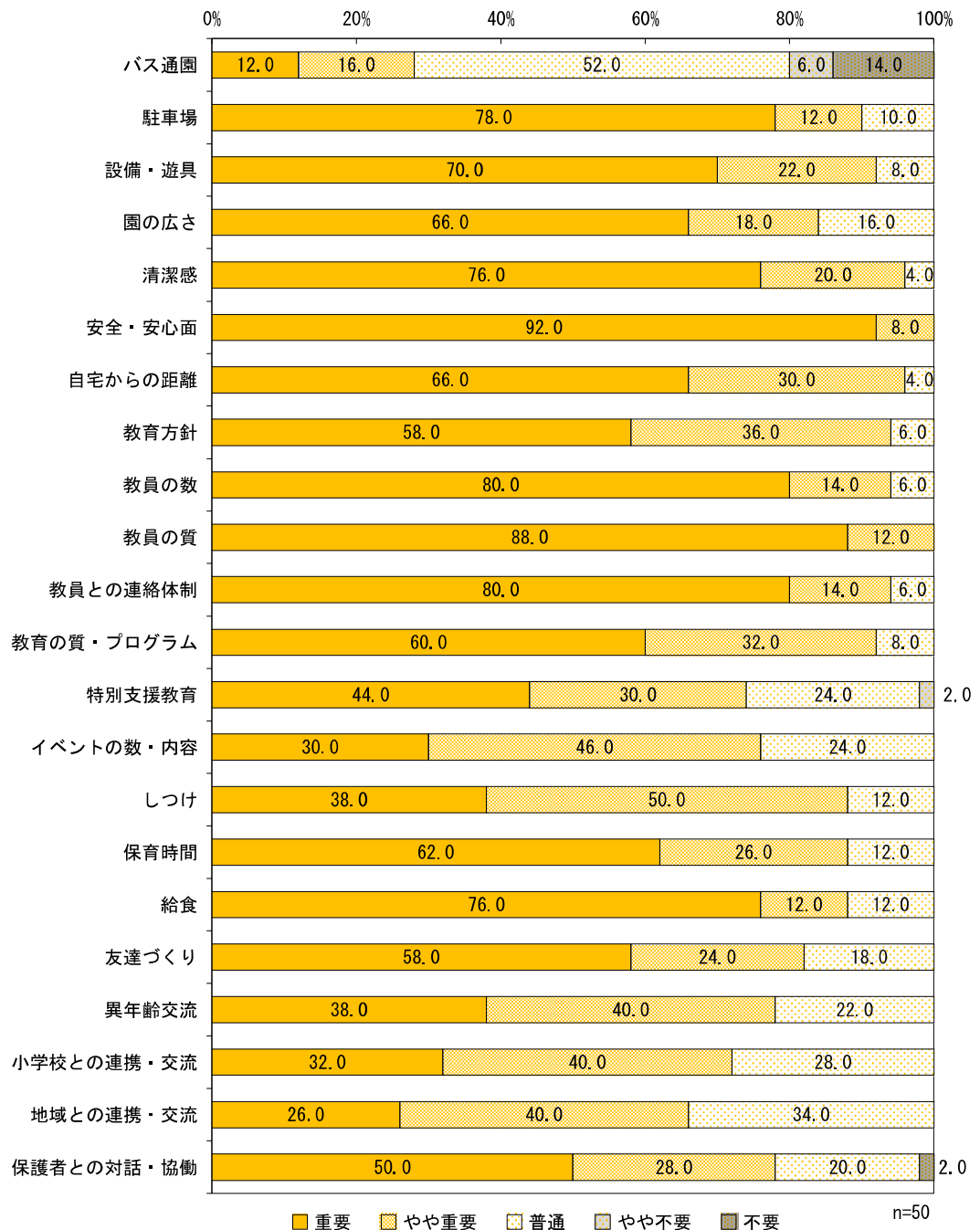
その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「バス通園」「自宅からの距離」の割合がいずれも 14.0%と最も高くなっています。



ひがし保育園に通う児童の保護者が考える将来にわたり持続的な運営を行うための重要な項目のうち、「重要」（重要＋やや重要）では「安全・安心面」「教員の質」の割合が、いずれも 100.0%と最も高くなっています。

その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、「バス通園」の割合が 20.0%と最も高くなっています。

■ 園の持続的な運営を行うための重要度【ひがし保育園】

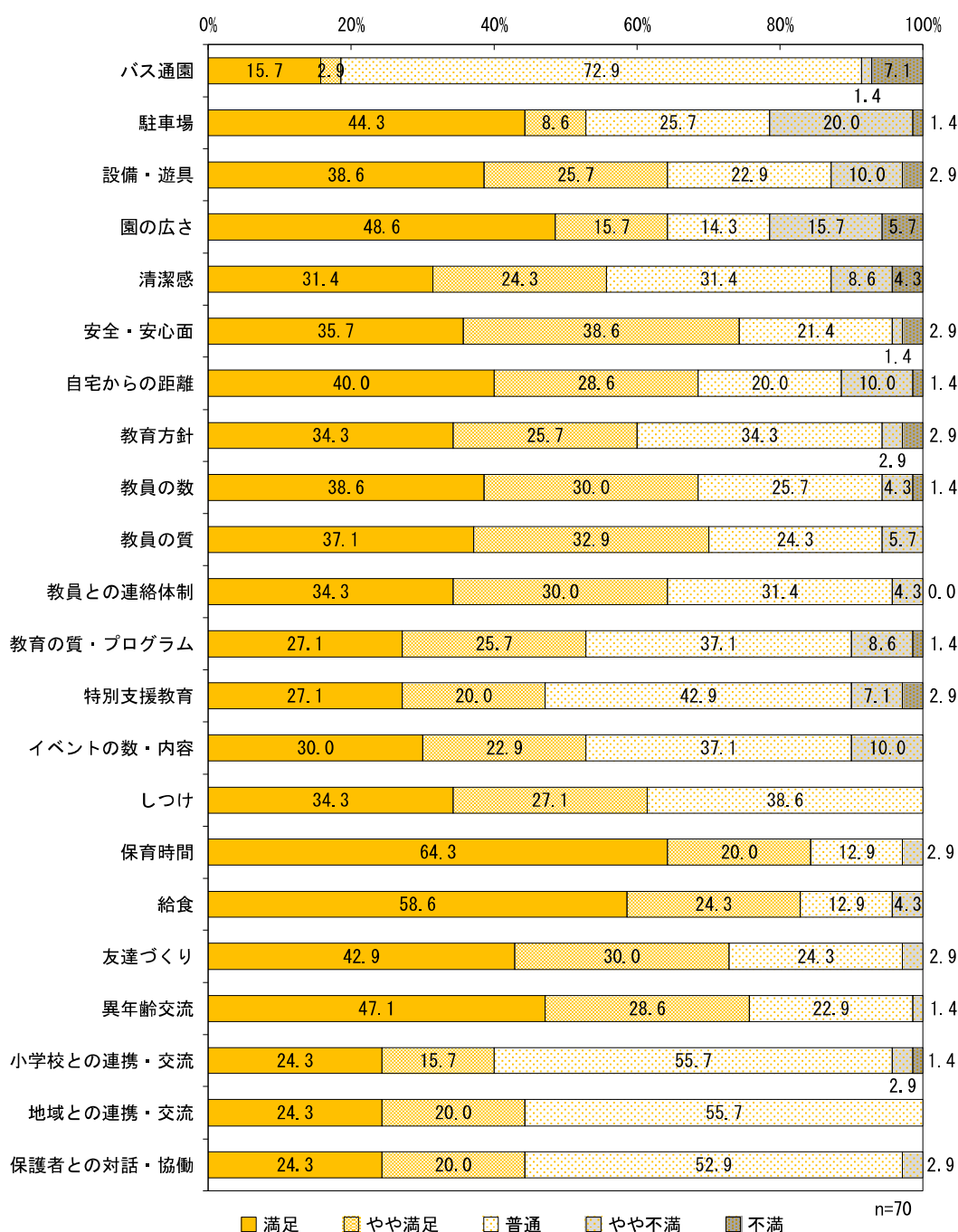


(2) 中保育園

中保育園に通う児童の現在の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「保育時間」の割合が84.3%と最も高く、次いで「給食」の割合が82.9%、「異年齢交流」の割合が75.7%となっています。

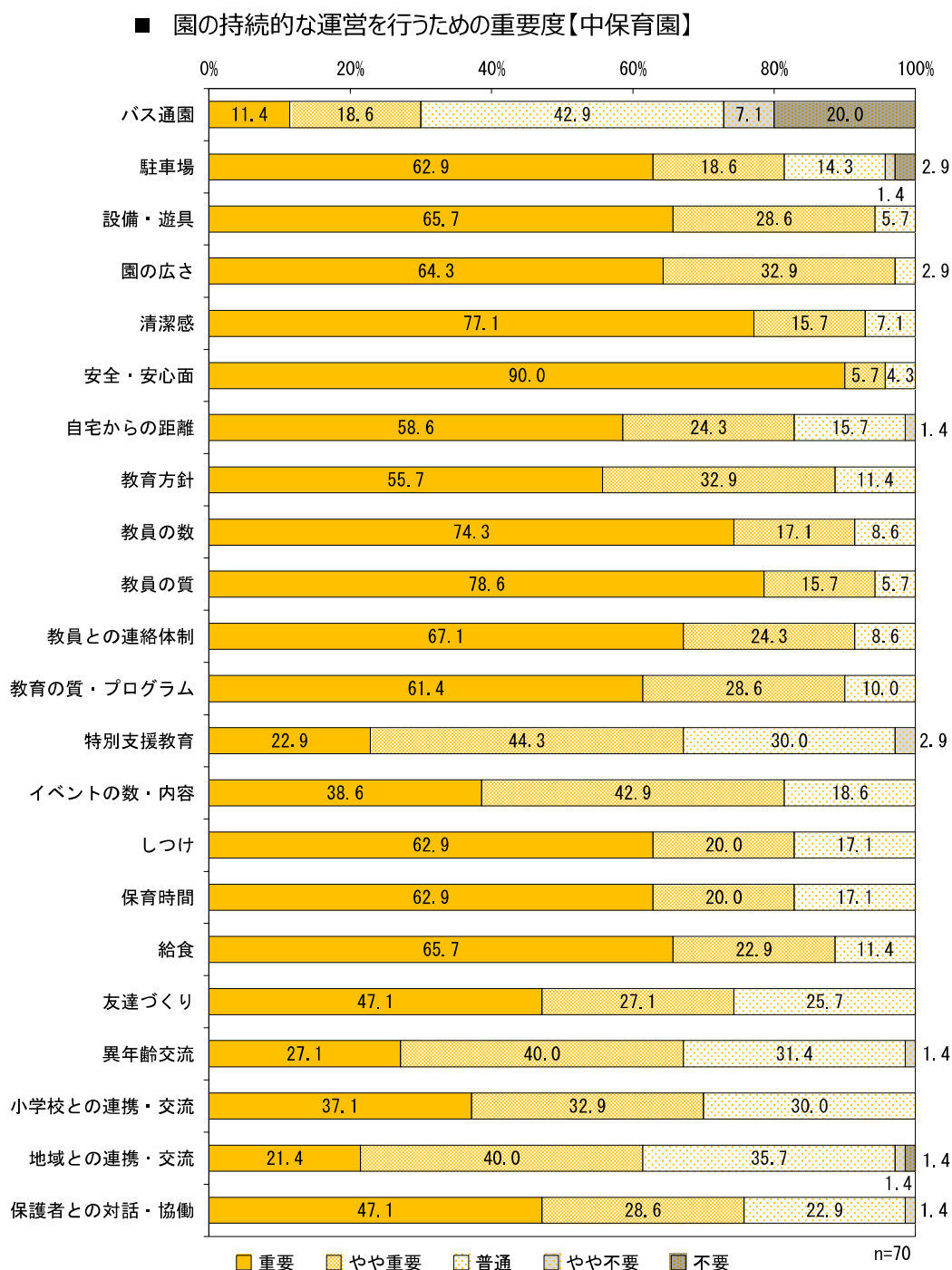
その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「駐車場」「園の広さ」の割合がいずれも21.4%と最も高くなっています。

■ 通われている園の満足度【中保育園】



中保育園に通う児童の保護者が考える将来にわたり持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」では「安全・安心面」の割合が 90.0%と最も高く、「重要」（重要＋やや重要）では「園の広さ」の割合が 97.2%と最も高くなっています。

その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、「バス通園」の割合が 27.1%と最も高くなっています。

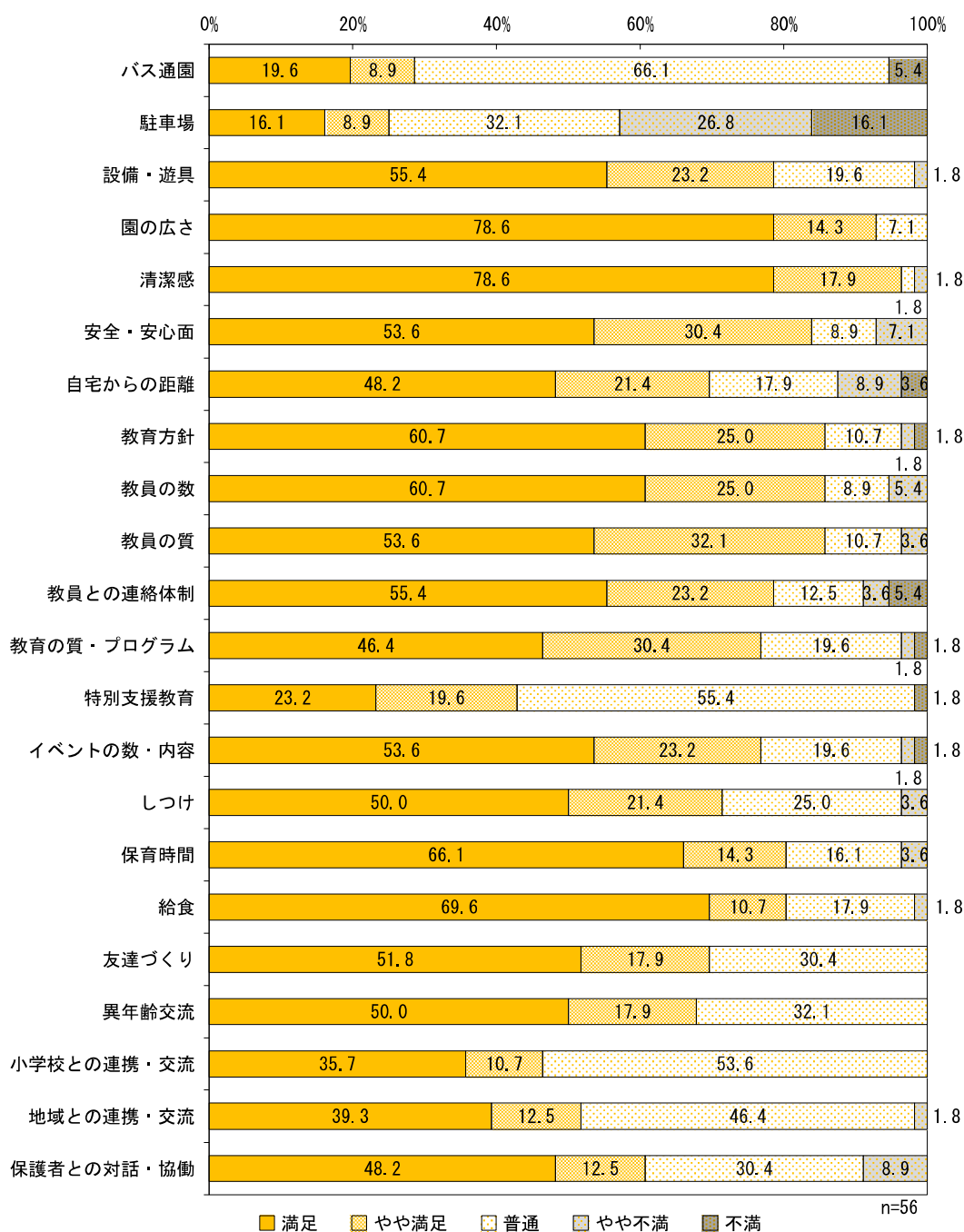


(3) みなみ保育園

みなみ保育園に通う児童の保護者の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「清潔感」の割合が 96.5%と最も高く、次いで「園の広さ」が 92.9%、「教育方針」「教員の数」「教員の質」がいずれも 85.7%となっています。

その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「駐車場」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「自宅からの距離」の割合が 12.5%となっています。

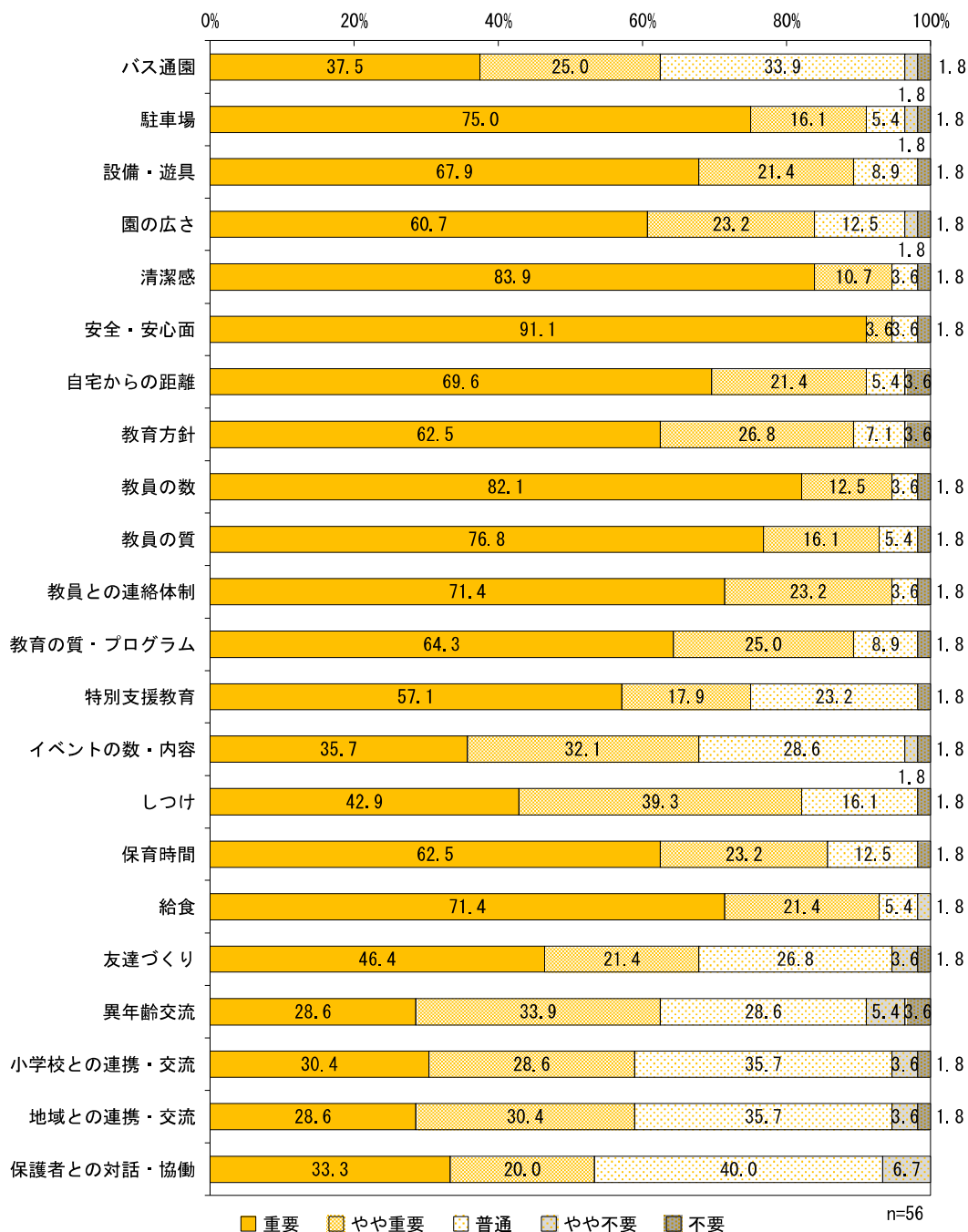
■ 通われている園の満足度【みなみ保育園】



みなみ保育園に通う児童の保護者が考える将来にわたり持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」（重要＋やや重要）では「安全・安心面」の割合が 94.7%と最も高く、次いで「清潔感」「安全・安心面」「教員の数」「教員との連絡体制」の割合がいずれも 94.6%となっています。

その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、全ての項目において 1 割未満で、「異年齢交流」の割合が 9.0%と最も高くなっています。

■ 園の持続的な運営を行うための重要度【みなみ保育園】

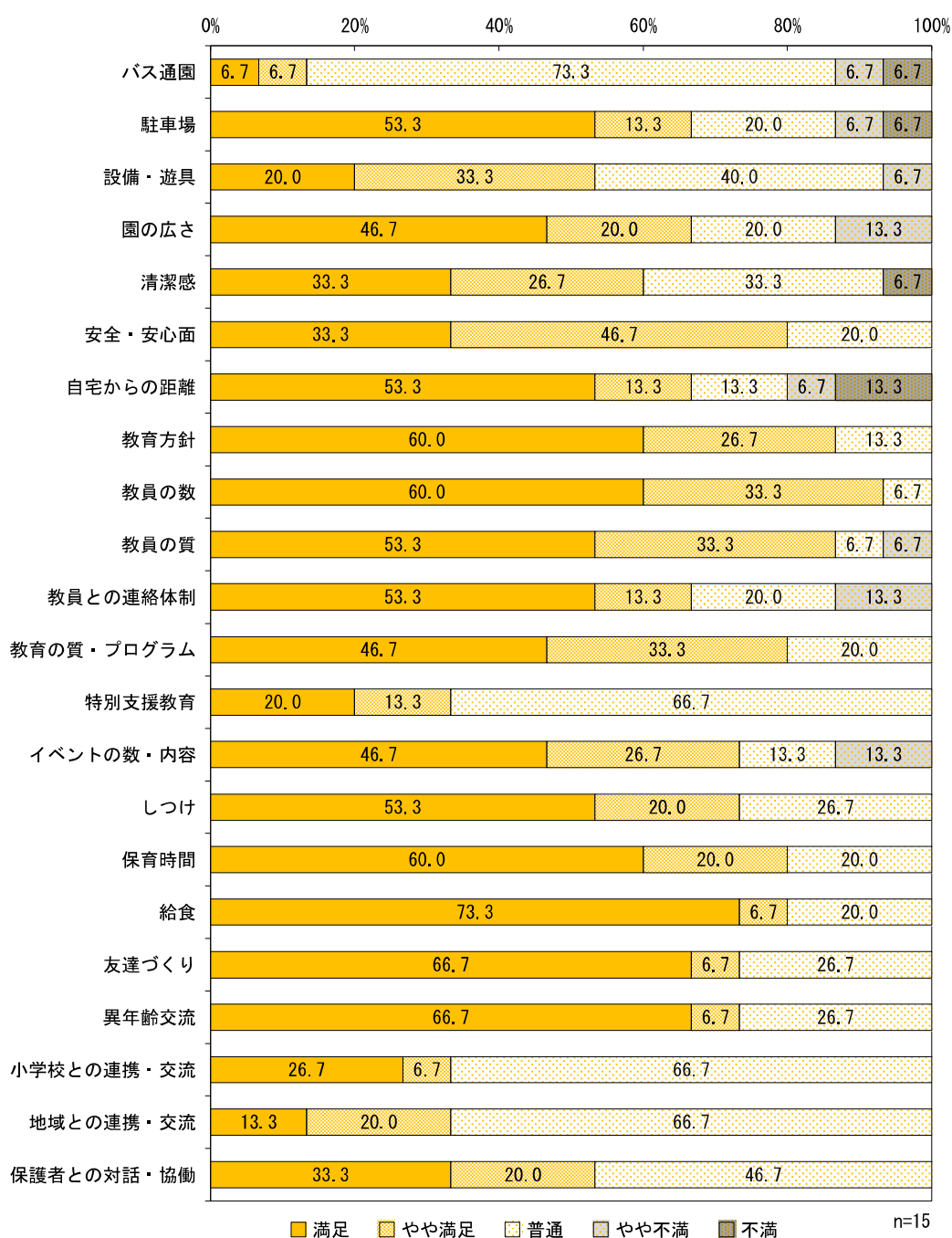


(4) 小平尾保育園

小平尾保育園に通う児童の保護者の現在の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「教員の数」の割合が93.3%と最も高く、次いで「教育方針」の割合が86.7%、「教員の質」の割合が86.6%となっています。

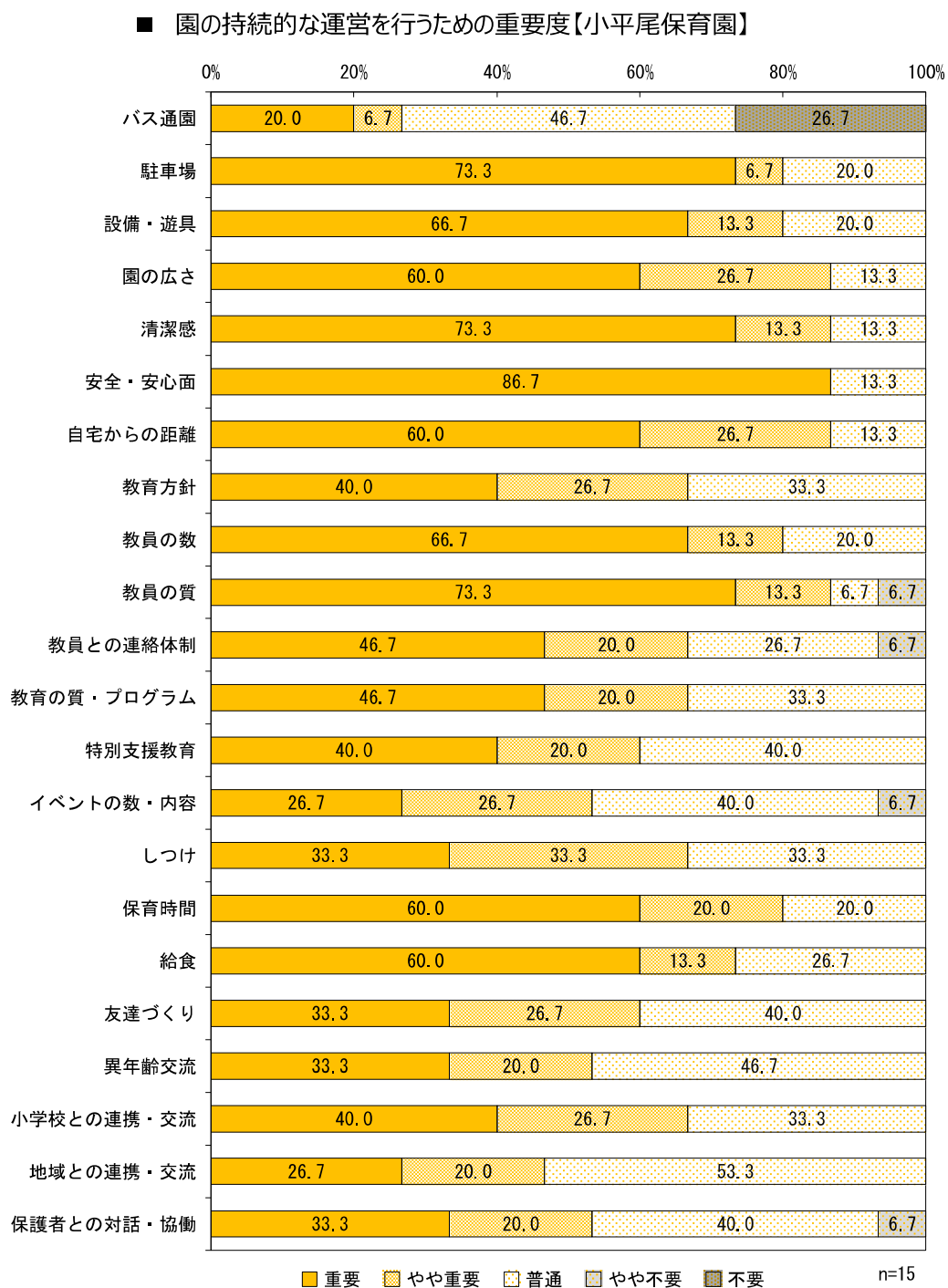
その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「自宅からの距離」の割合が20.0%と最も高くなっています。

■ 通われている園の満足度【小平尾保育園】



小平尾保育園に通う児童の保護者が考える将来にわたり持続的な運営を行うための重要度のうち、「重要」（重要＋やや重要）では「園の広さ」「安全・安心面」「自宅からの距離」の割合が、いずれも86.7%と最も高くなっています。

その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、「バス通園」の割合が 26.7%と最も高くなっています。



公立幼稚園にあればいいサービス

どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいかについて、全体では「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」「お弁当や給食の提供がある」の割合が高く、約 50%となっています。

■ 公立幼稚園にあればいいサービス

	合計	受け入れ開始時間が早い	お弁当や給食の提供がある	預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる	長期休暇期間中の教育・保育が受けられる	駐車場を利用して送迎できる	利用は考えられない	その他
合計	191	15.7	50.3	50.8	32.5	19.9	11.0	1.6
ひがし保育園	50	12.0	54.0	60.0	36.0	14.0	6.0	4.0
中保育園	70	17.1	48.6	58.6	34.3	14.3	11.4	0.0
みなみ保育園	56	17.9	51.8	35.7	30.4	26.8	14.3	0.0
小平尾保育園	15	13.3	40.0	40.0	20.0	40.0	13.3	6.7

※無回答は0人でした。

公立保育園のいいところ

実際に利用されている立場から思う公立保育園のいいところについて、全体では、「受け入れ時間が長い」が 75.4%で最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育が受けられる」のが 65.4%、「参観や行事を通して園での様子がよくわかる」が 38.2%の順となっています。

保育園別でみると、ひがし保育園と中保育園では「受け入れ時間が長い」の割合が、みなみ保育園と小平尾保育園では「適正な規模での教育・保育が受けられる」の割合が高くなっています。

■ 公立保育園のいいところ

	合計	適正な規模での教育・保育が受けられる	質の高い教育・保育が受けられる	異なる年齢の子と交流できる	参観や行事を通して園での様子がよくわかる	地域との交流がある	子育ての相談体制が充実している	受け入れ時間が長い	わからない	その他
合計	191	65.4	22.0	36.6	38.2	9.4	20.9	75.4	4.7	3.7
ひがし保育園	50	64.0	24.0	44.0	50.0	16.0	26.0	82.0	0.0	4.0
中保育園	70	62.9	17.1	25.7	27.1	5.7	24.3	80.0	4.3	2.9
みなみ保育園	56	67.9	26.8	39.3	39.3	8.9	14.3	66.1	8.9	3.6
小平尾保育園	15	73.3	20.0	53.3	46.7	6.7	13.3	66.7	6.7	6.7

※無回答は0人でした。

公立保育園に改善が必要と思うところ

実際に公立保育園を利用されている立場から思う公立保育園に改善が必要と思うところについて、全体では「保護者の日中の保育の状況が変わると、継続して利用できない」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」が 24.1%、「家庭の状況により、無償化になる対象に違いがあり不公平に感じる」が 18.8%となっています。

保育園別でも、全ての園において「保護者の日中の保育の状況が変わると、継続して利用できない」の割合が最も高くなっています。

■ 公立保育園の改善が必要と思うところ

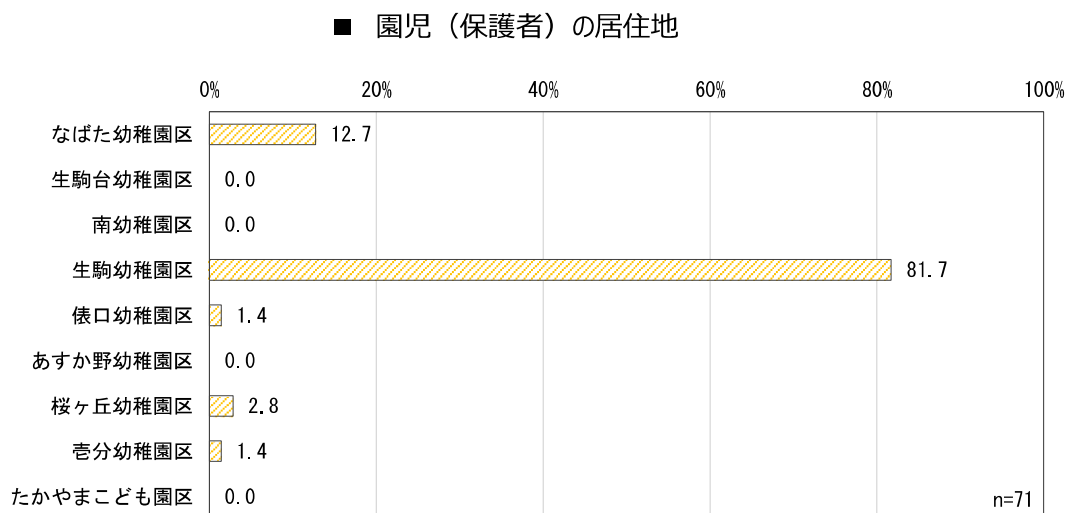
	合計	親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い	家庭の状況により、無償化になる対象に違いがあり不公平に感じる	カリキュラムが多く、子どもにとって慌ただしく感じる	保護者の日中の保育の状況が変わると、継続して利用できない	送迎時間がバラバラで、保護者同士の関係が希薄である	わからない	その他
合計	191	24.1	18.8	0.0	59.7	17.8	15.2	8.4
ひがし保育園	50	10.0	22.0	0.0	74.0	16.0	6.0	14.0
中保育園	70	28.6	12.9	0.0	58.6	18.6	18.6	5.7
みなみ保育園	56	35.7	21.4	0.0	42.9	21.4	19.6	7.1
小平尾保育園	15	6.7	26.7	0.0	80.0	6.7	13.3	6.7

※無回答は 0 人でした。

3 認定こども園園児保護者向けアンケート調査結果

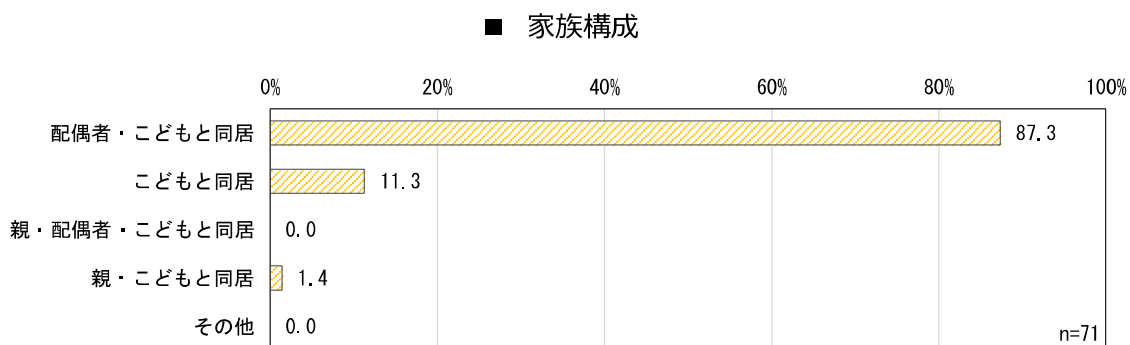
お住まいの地域

お住まいの地域について、「生駒幼稚園区」の割合が 81.7%、通園区域外が 18.3%となっています。通園区域外では「なばた幼稚園区」が最も高く、12.7%となっています。



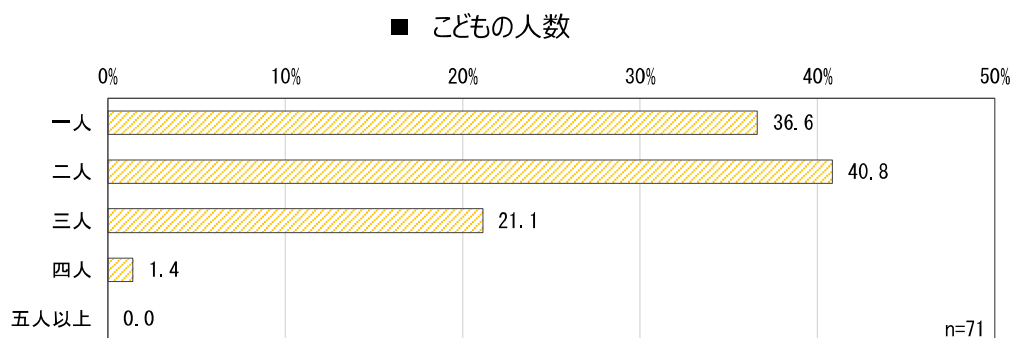
家族構成

家族構成について、「配偶者・子どもと同居」が 87.3%、「子どもと同居」が 11.3%、「親・子どもと同居」が 1.4%となっています。



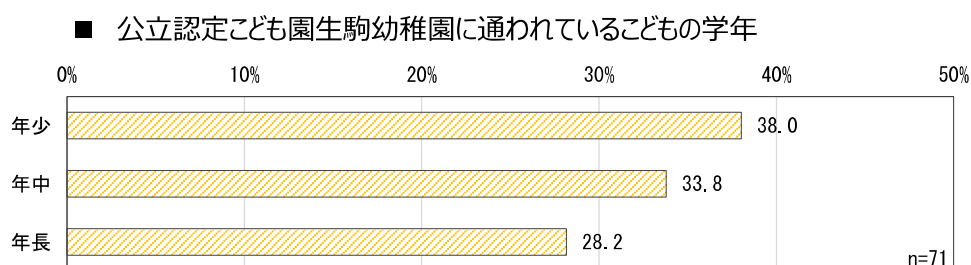
こどもの人数

こどもの人数について、「二人」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「一人」の割合が 36.6%、「三人」の割合が 21.1%となっています。



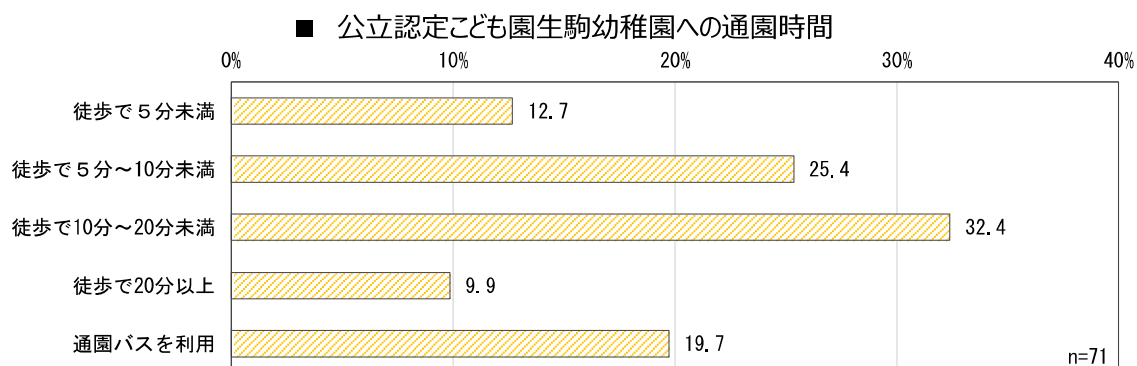
公立認定こども園生駒幼稚園に通うこどもの学年

こどもの学年について、「年少」の割合が 38.0%と最も高く、「年中」の割合が 33.8%、「年長」の割合が 28.2%となっています。



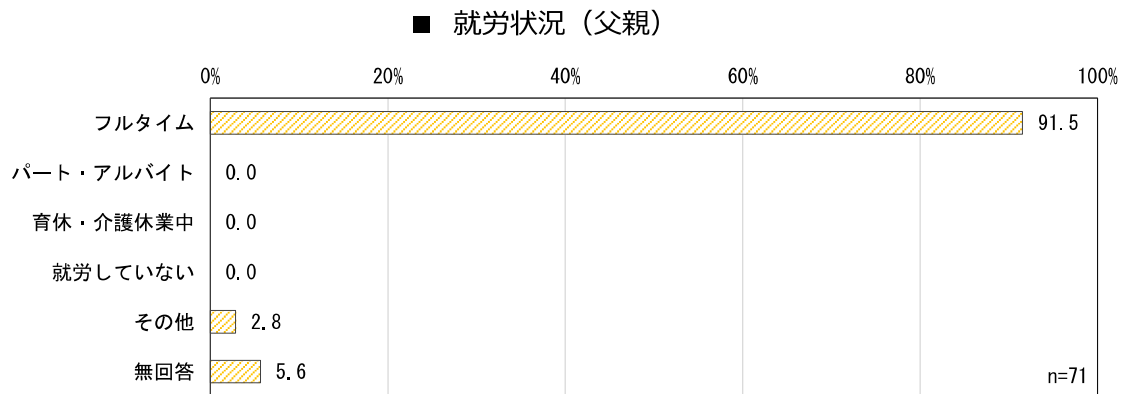
公立認定こども園生駒幼稚園への通園時間

通園時間について、「徒歩で 10 分～20 分未満」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「徒歩で 5 分～10 分未満」の割合が 25.4%、「通園バスを利用」の割合が 19.7%、「徒歩で 5 分未満」の割合が 12.7%、「徒歩で 20 分以上」の割合が 9.9%となっています。

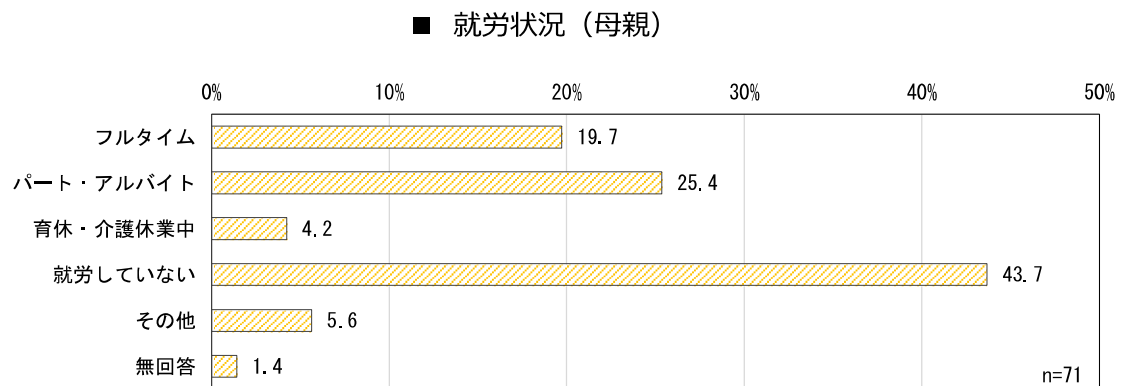


就労状況

父親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 91.5%、「その他」の割合が 2.8%となっています。

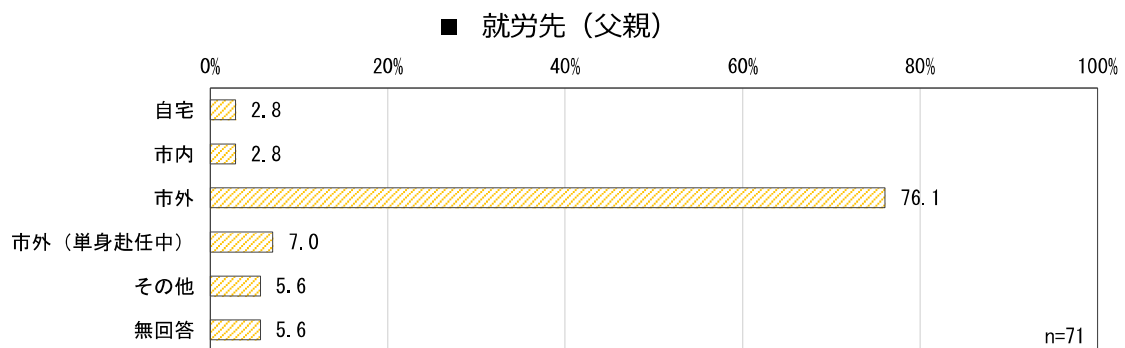


母親の就労状況について、「就労していない」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が 25.4%、「フルタイム」の割合が 19.7%となっています。

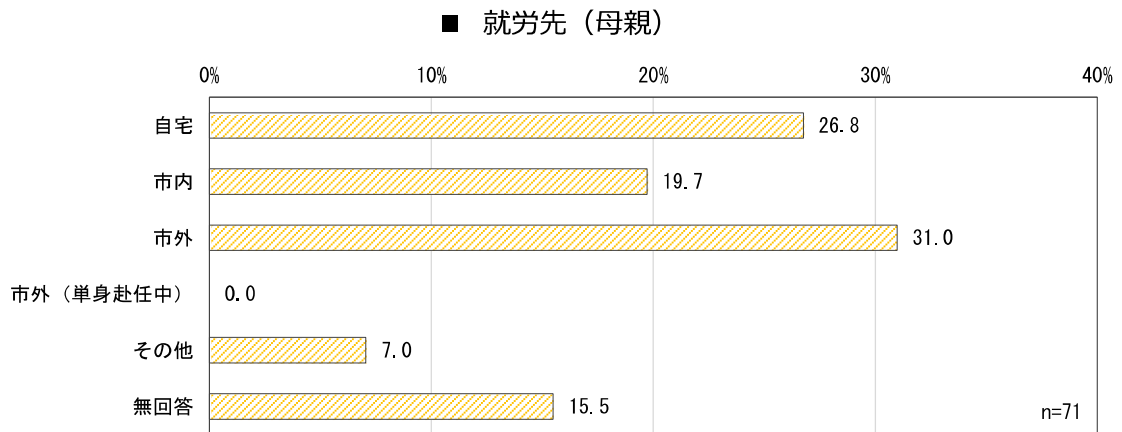


就労先

父親の就労先について、「市外」の割合が 76.1%、「市外（単身赴任中）」の割合が 7.0%となっており、市外で就労している人が 8 割以上となっています。

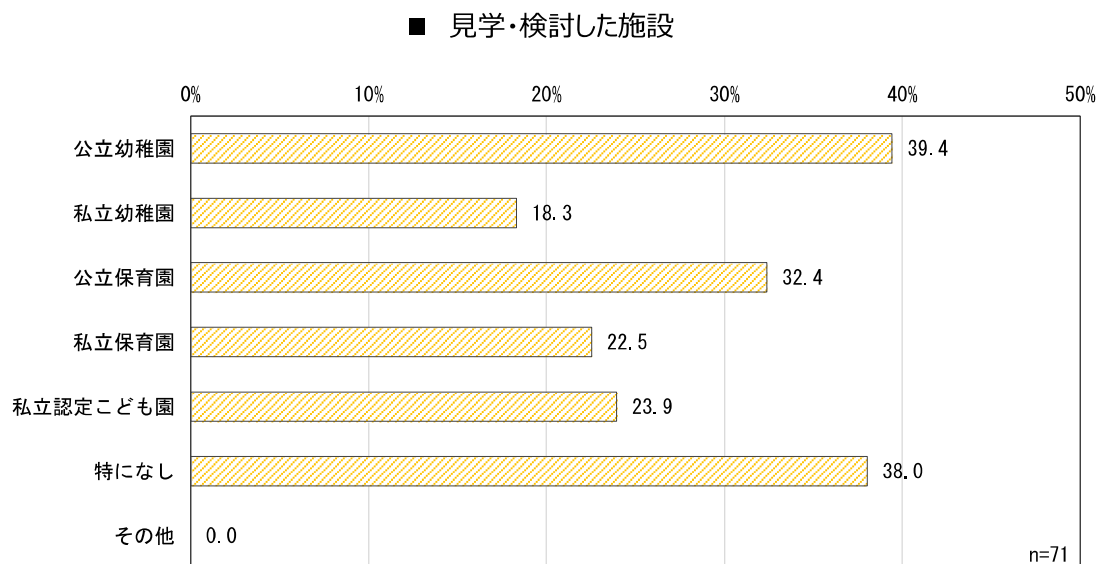


母親の就労先について、「市外」の割合が 31.0%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 26.8%、「市内」割合が 19.7%となっています。



入園時に見学・検討した施設 ※認定こども園生駒幼稚園以外

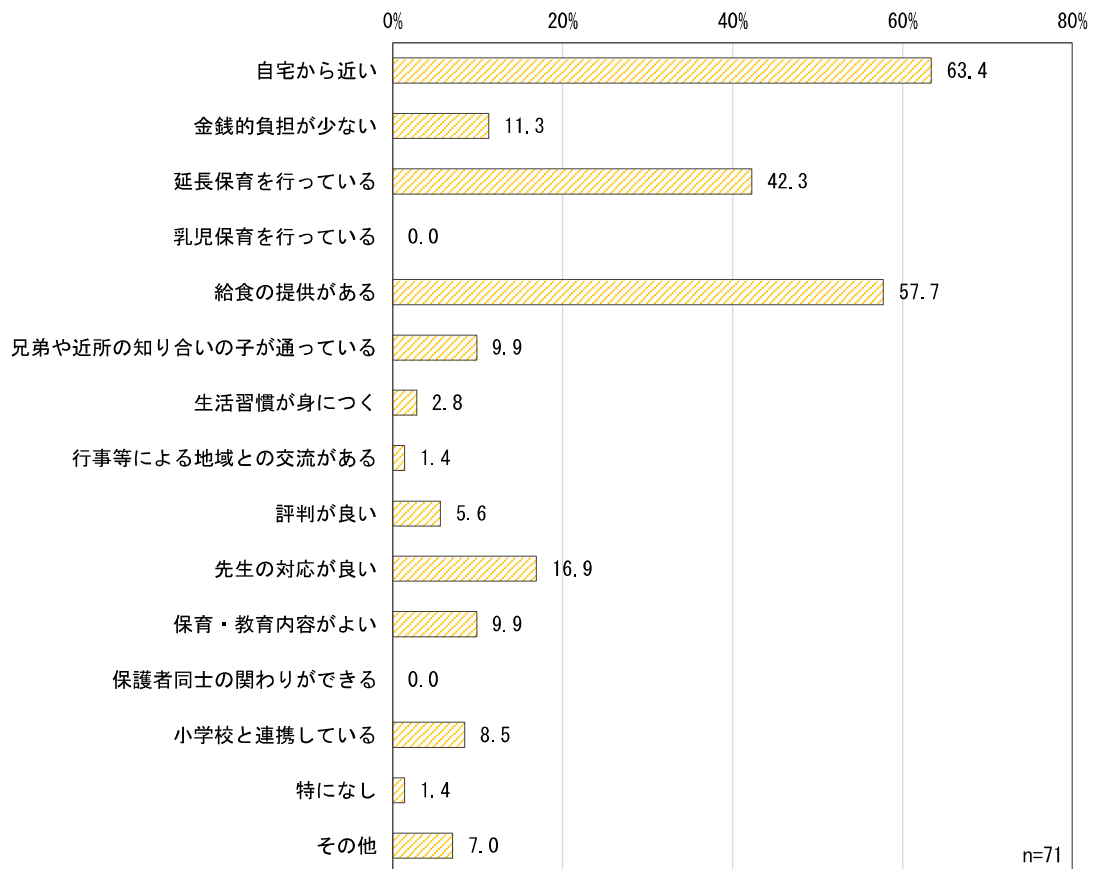
入園時に見学・検討した施設について、「公立幼稚園」の割合が 39.4%と最も高く、「特になし」の割合が 38.0%、「公立保育園」の割合が 32.4%となっています。



公立認定こども園生駒幼稚園を選んだ主な理由

公立認定こども園生駒幼稚園を選ぶ際に重視した点について、「自宅から近い」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「給食の提供がある」の割合が 57.7%、「延長保育を行っている」の割合が 42.3%となっています。

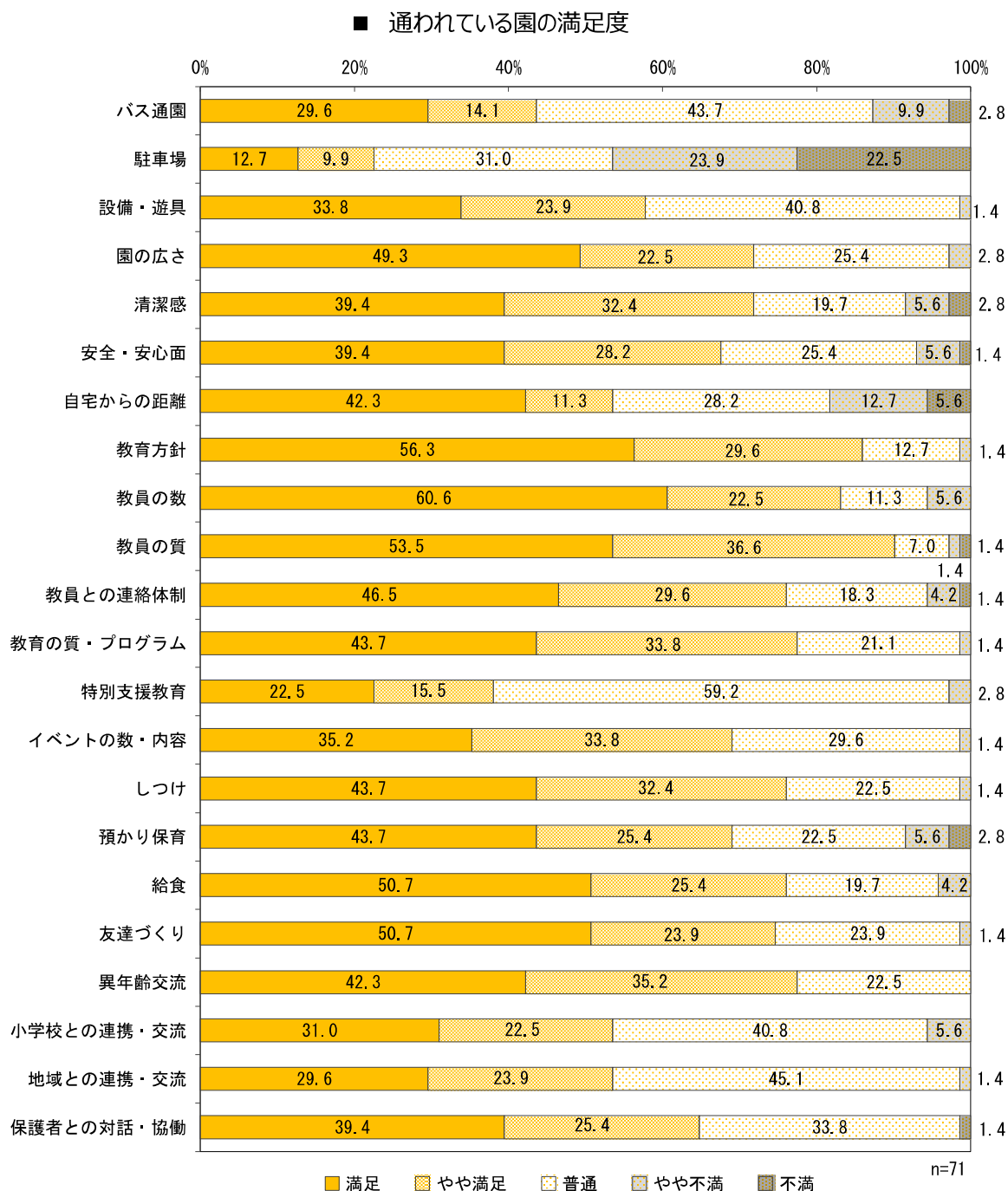
■ 公立認定こども園生駒幼稚園を選んだ理由で重視した点



こどもが通う園の現在の満足度

通われている園の現在の満足度のうち「満足」（満足＋やや満足）について、「教員の質」が90.1%と最も高く、次いで「教育方針」が85.9%、「教員の数」が83.1%の順となっています。

その一方で「不満」（不満＋やや不満）については、「駐車場」が46.4%と最も高く、次いで「自宅からの距離」が18.3%、「バス通園」が12.7%となっています。

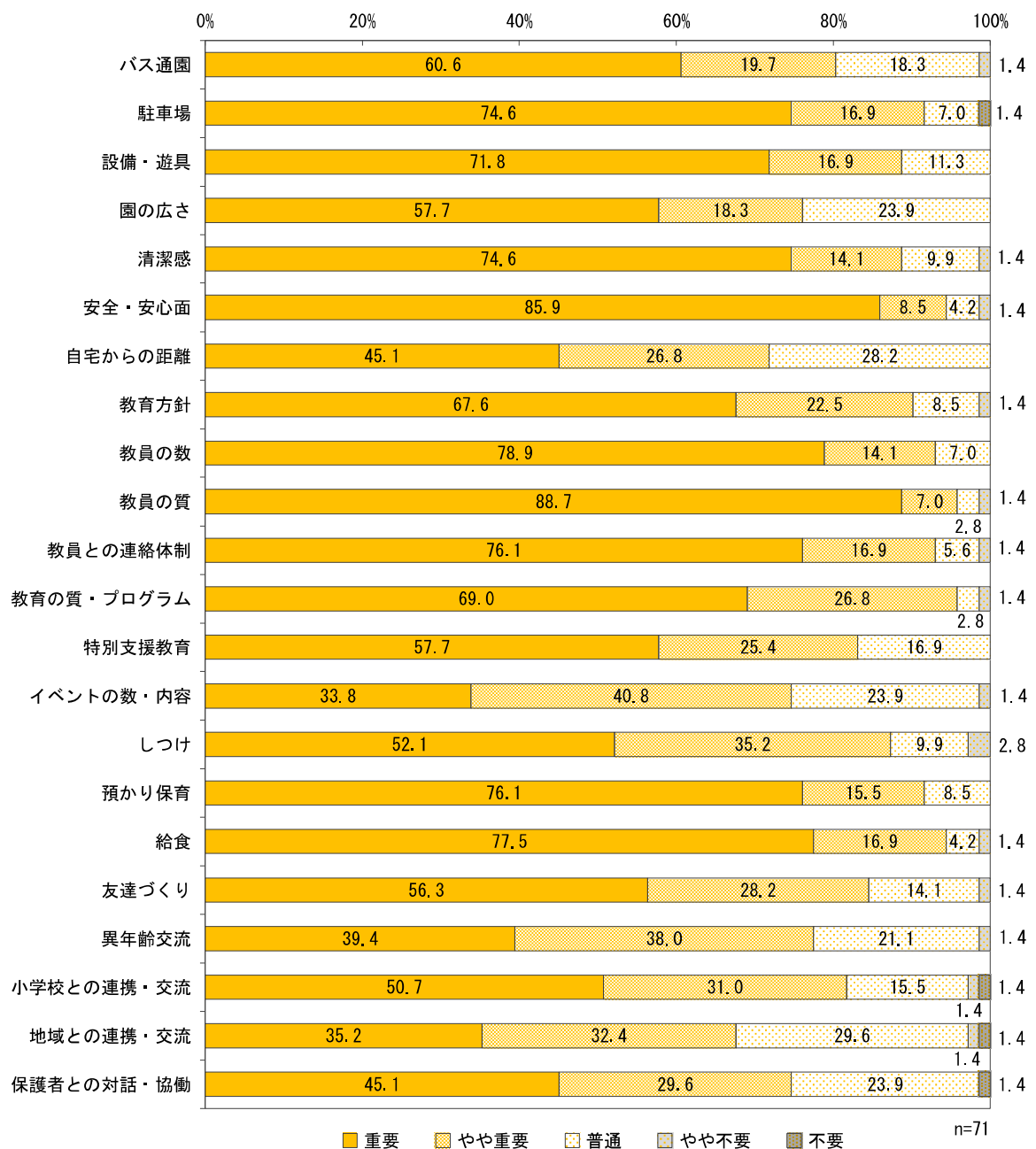


将来の持続的な運営を行うための重要度

公立認定こども園生駒幼稚園に通う児童の保護者が考える将来の持続的な運営を行うための重要度のうち「重要」（重要＋やや重要）について、「教育の質」の割合が 95.8%と最も高く、次いで「教員の質・プログラム」の割合が 95.7%、「安全・安心面」「給食」の割合がともに 94.4%となっています。

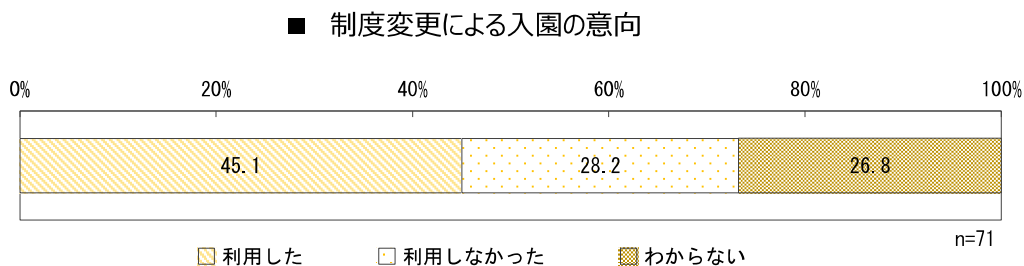
その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、いずれも 1 割に達しておらず、「しつけ」「小学校との連携・交流」「地域との連携・交流」の割合がともに 2.8%となっています。

■ 公立認定こども園生駒幼稚園の持続的な運営を行うための重要度



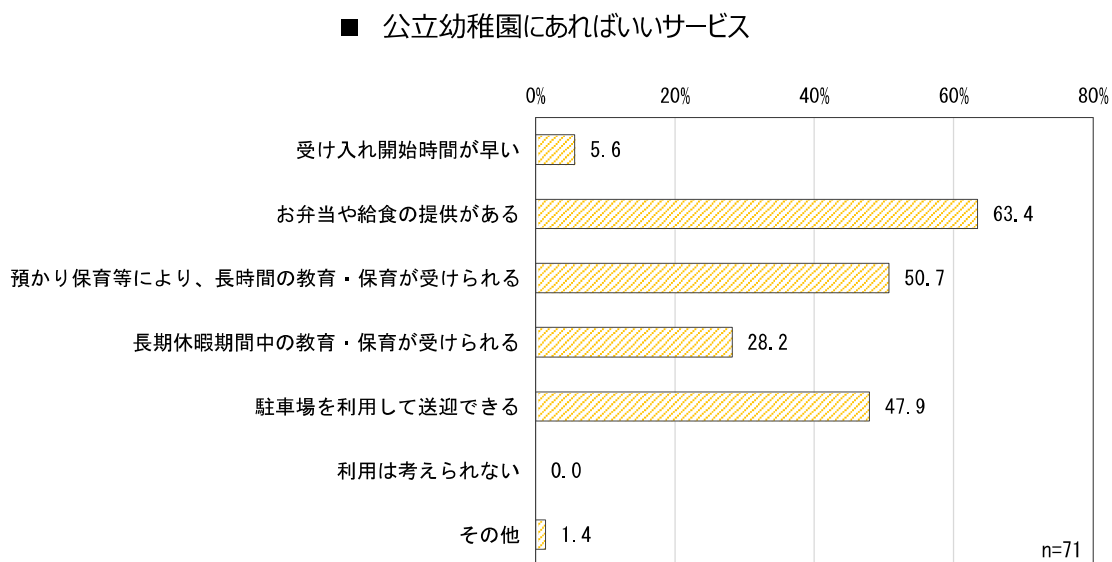
満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向

満3歳になった翌月から入園ができる制度があった場合の利用状況について、「利用した」の割合が45.1%、「利用しなかった」の割合が28.2%、「わからない」が26.8%となっています。



公立幼稚園にあればいいサービス

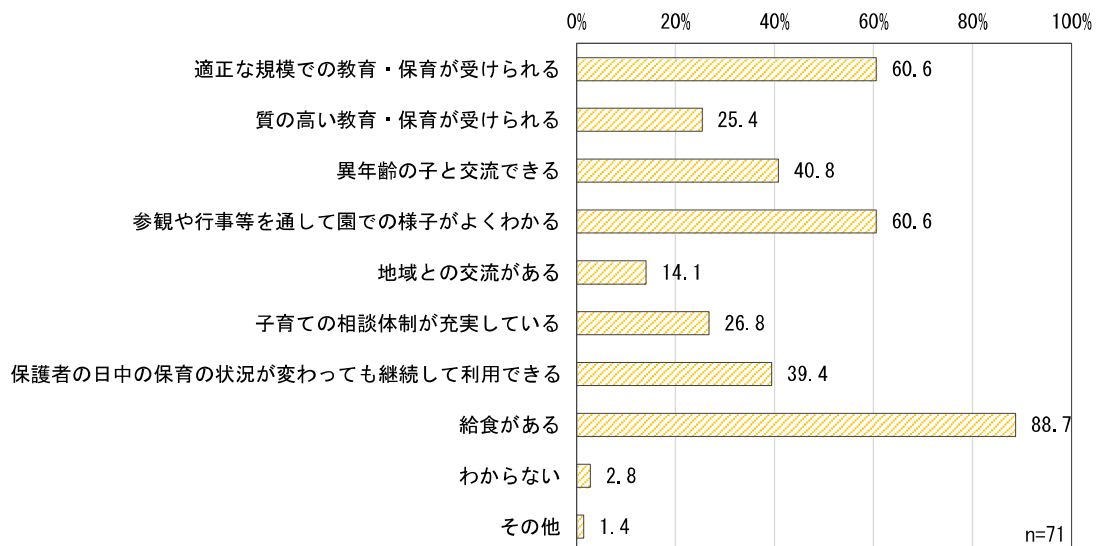
どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいと思うかについて、「お弁当や給食の提供がある」の割合が63.4%と最も高く、次いで「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」の割合が50.7%、「駐車場を利用して送迎できる」の割合が47.9%となっています。



公立認定こども園生駒幼稚園のいいところ

公立認定こども園生駒幼稚園のいいところについて、「給食がある」の割合が 88.7%と最も高く、次いで「適正な規模での教育・保育が受けられる」「参観や行事等を通して園での様子がよくわかる」の割合が同率で 60.6%となっています。

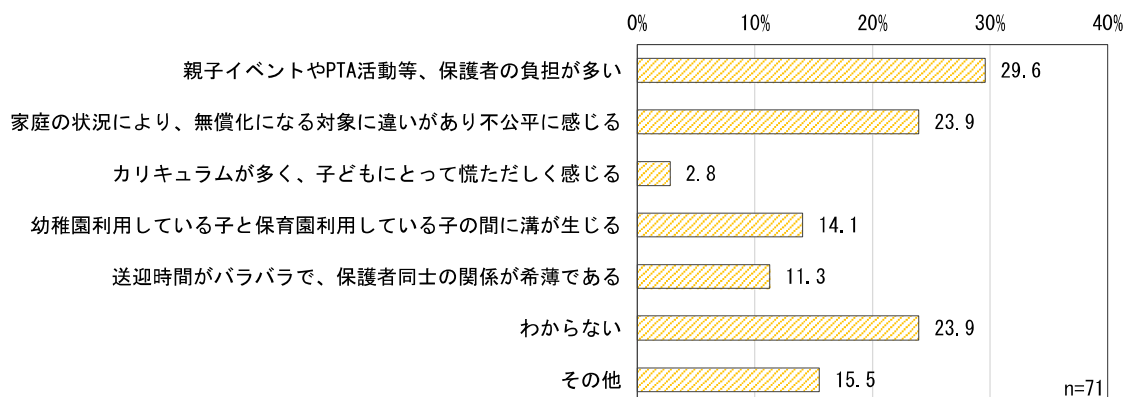
■ 公立認定こども園生駒幼稚園のいいところ



公立認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところ

公立認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところについて、「親子イベントや PTA 活動等、保護者の負担が多い」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「家庭の状況により、無償化になる対象に違いがあり不公平に感じる」の割合と「わからない」の割合が 23.9%となっています。

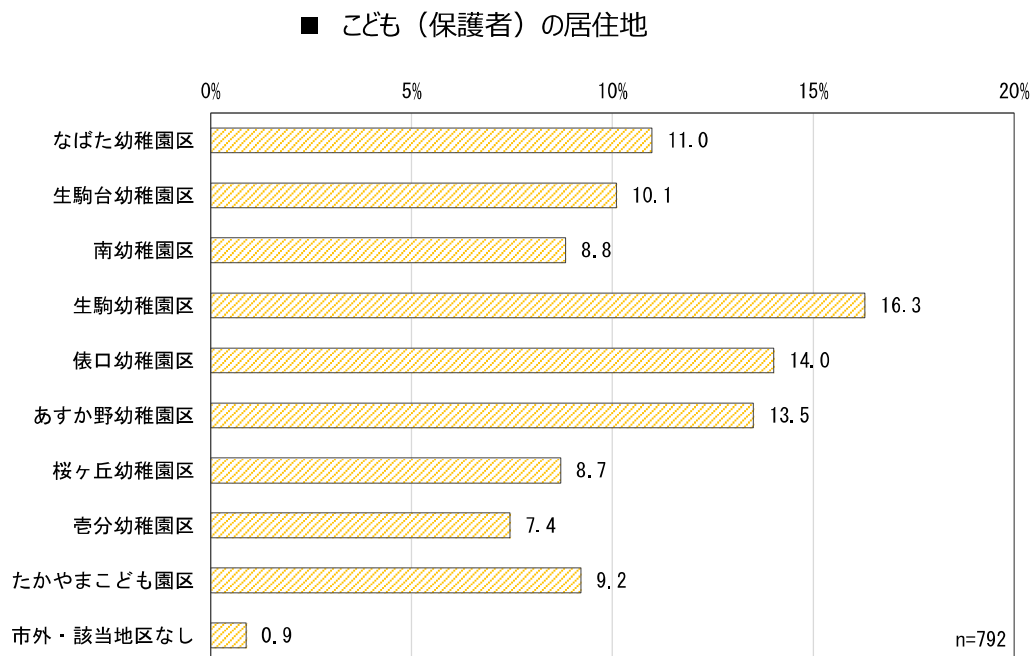
■ 公立認定こども園生駒幼稚園の改善が必要と思うところ



4 0～2歳児をもつ保護者向けアンケート調査結果

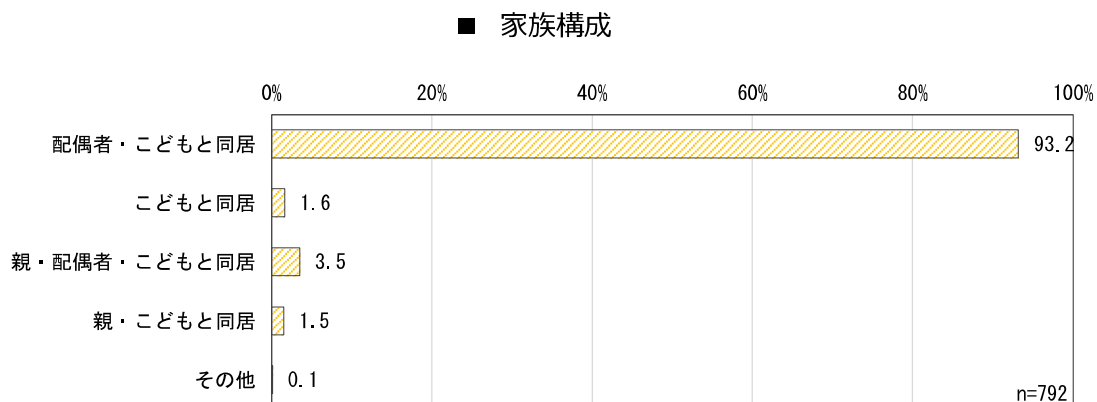
お住まいの地域

お住まいの地域について、「生駒幼稚園区」の割合が 16.3%と最も高く、次いで「俵口幼稚園区」の割合が 14.0%、「あすか野幼稚園区」の割合が 13.5%となっています。



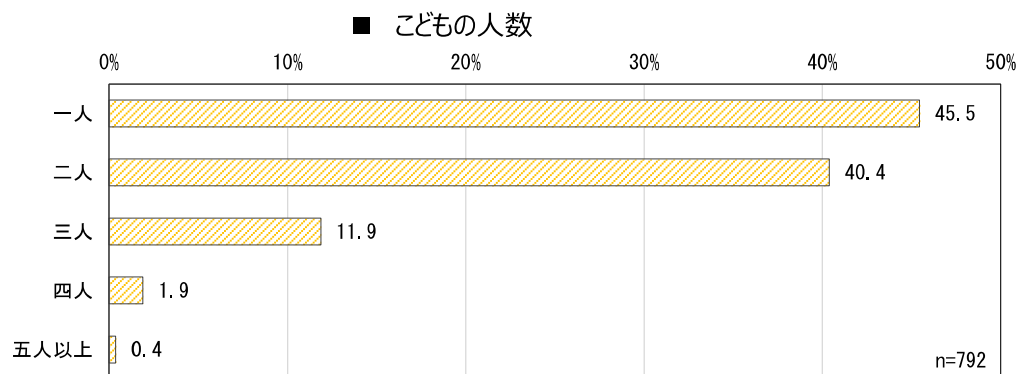
家族構成

家族構成について、「配偶者・こどもと同居」の割合が 93.2%、次いで「親・配偶者・こどもと同居」の割合が 3.5%、「こどもと同居」の割合が 1.6%となっています。



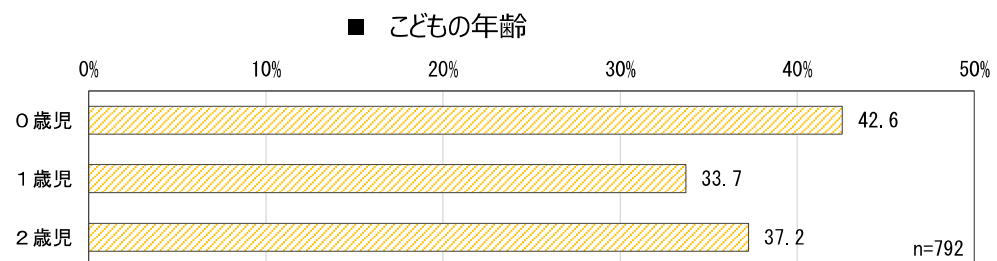
こどもの人数

こどもの人数について、「一人」の割合が 45.5%と最も高く、「二人」の割合が 40.4%、「三人」の割合が 11.9%、「四人」の割合が 1.9%、「五人以上」の割合が 0.4%となっています。



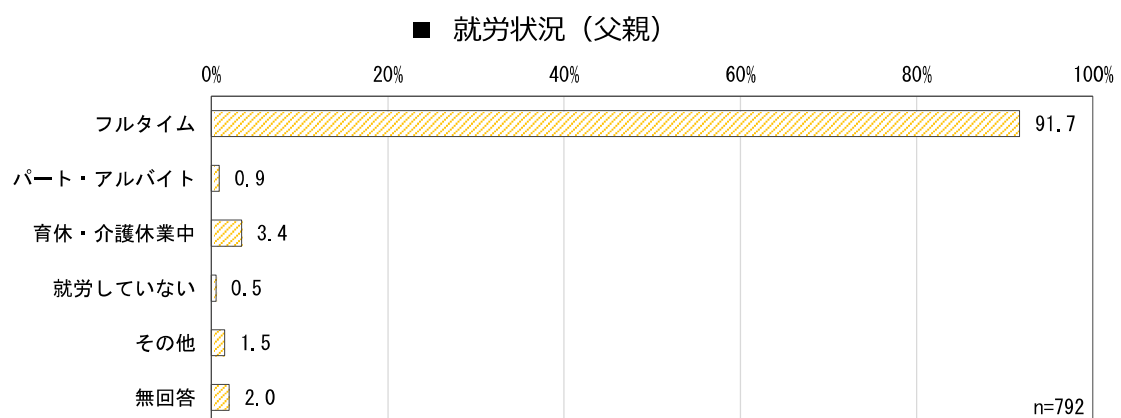
こどもの年齢

こどもの年齢について、「0歳児」の割合が 42.6%、「1歳児」の割合が 33.7%、「2歳児」の割合が 37.2%となっています。

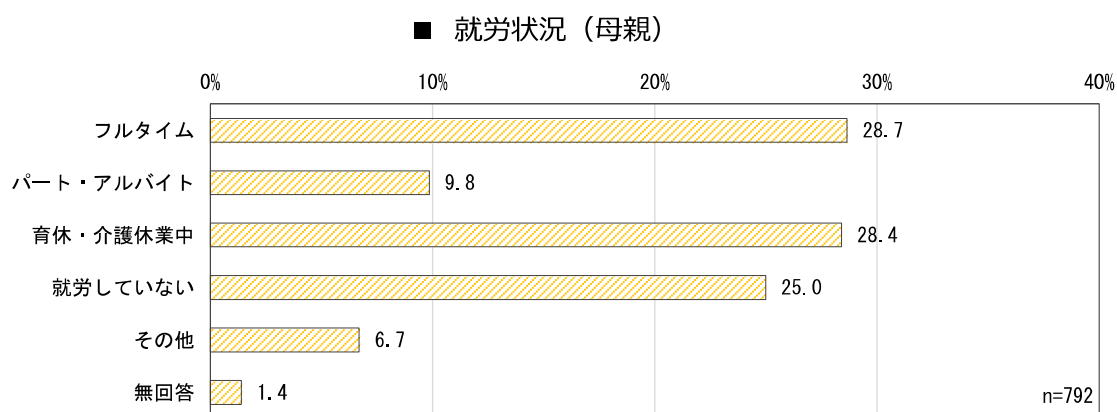


就労状況

父親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 91.7%と最も高く、「育休・介護休業中」の割合が 3.4%、「その他」の割合が 1.5%となっています。

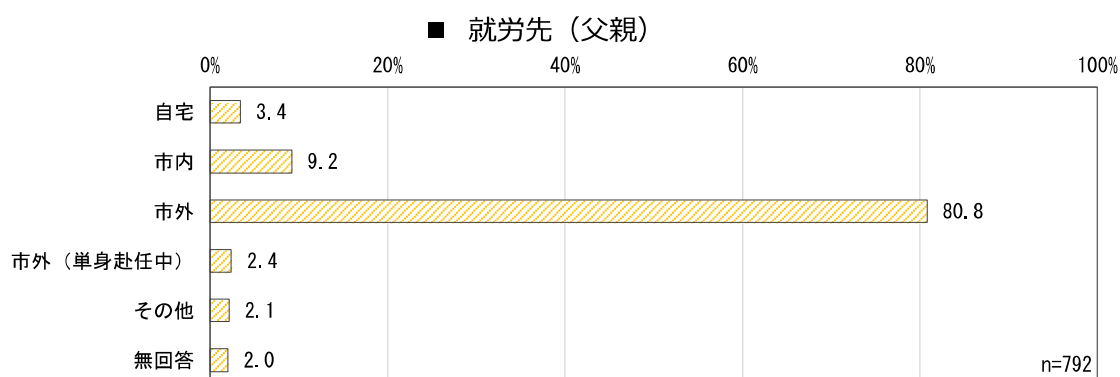


母親の就労状況について、「フルタイム」の割合が 28.7%と最も高く、「育休・介護休業中」の割合が 28.4%、「就労していない」の割合が 25.0%となっています。

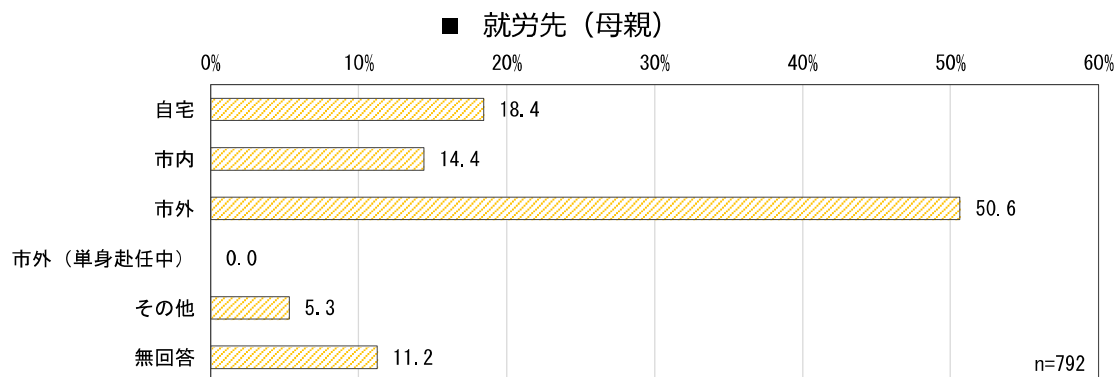


就労先

父親の就労先について、「市外」の割合が 80.8%、「市外（単身赴任中）」の割合が 2.4%となっており、市外で就労している人が 8 割以上となっています。

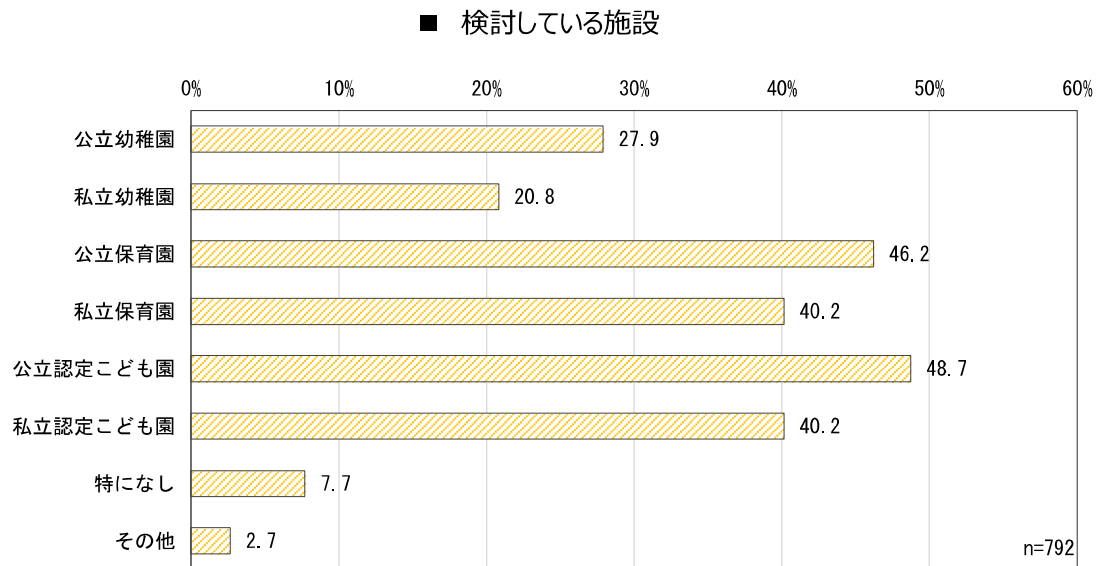


母親の就労先について、「市外」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「自宅」の割合が 18.4%、「市内」割合が 14.4%となっています。



検討している施設

検討している施設について、「公立認定こども園」の割合が48.7%と最も高く、次いで「公立保育園」の割合が46.2%、「私立保育園」「私立認定こども園」の割合がともに40.2%の順となっています。

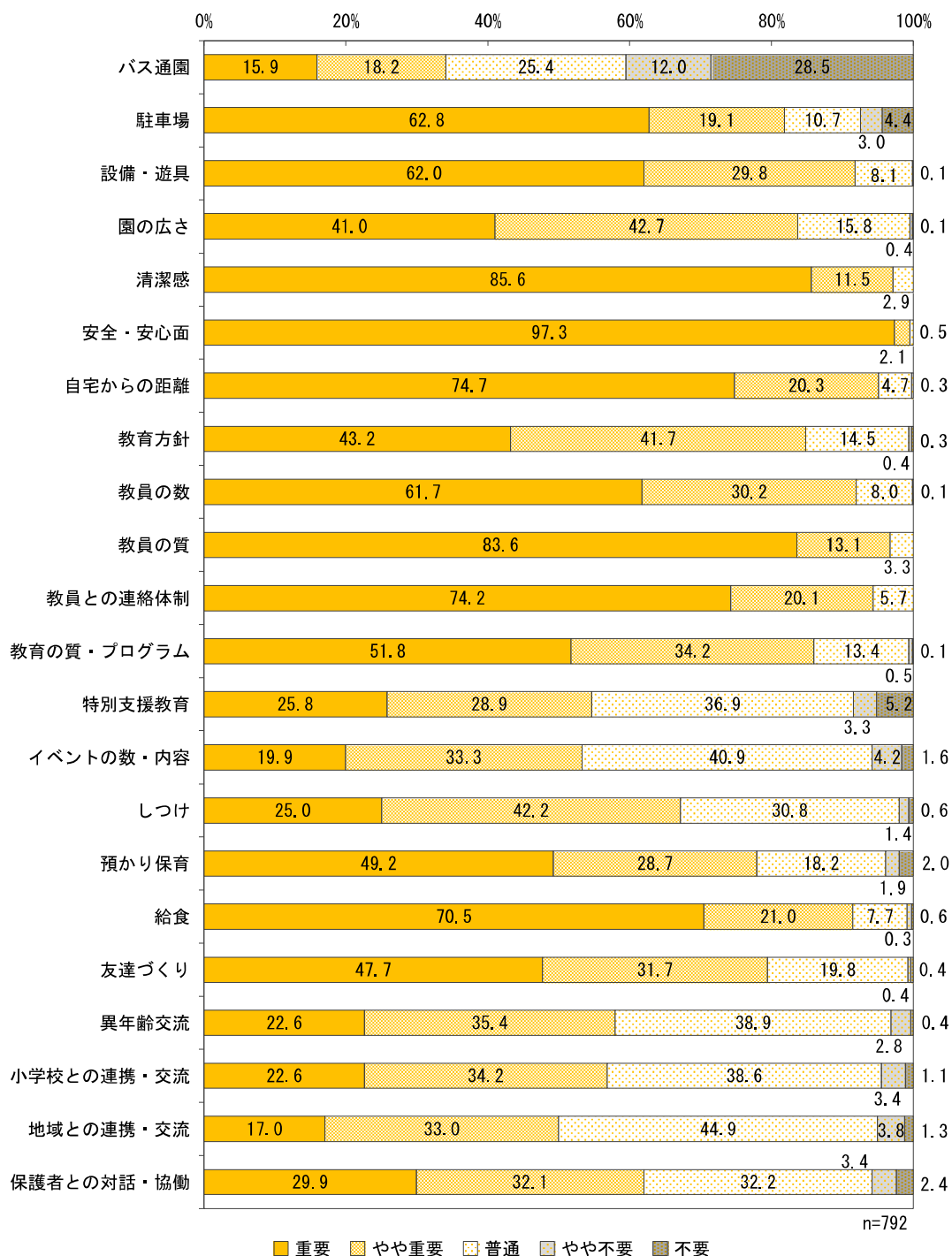


入園を検討する際の重要度

入園を検討する際の重要度のうち「重要」（重要＋やや重要）について、「安全・安心面」の割合が99.4%と最も高く、次いで「清潔感」の割合が97.1%、「教員の質」の割合が96.7%となっています。

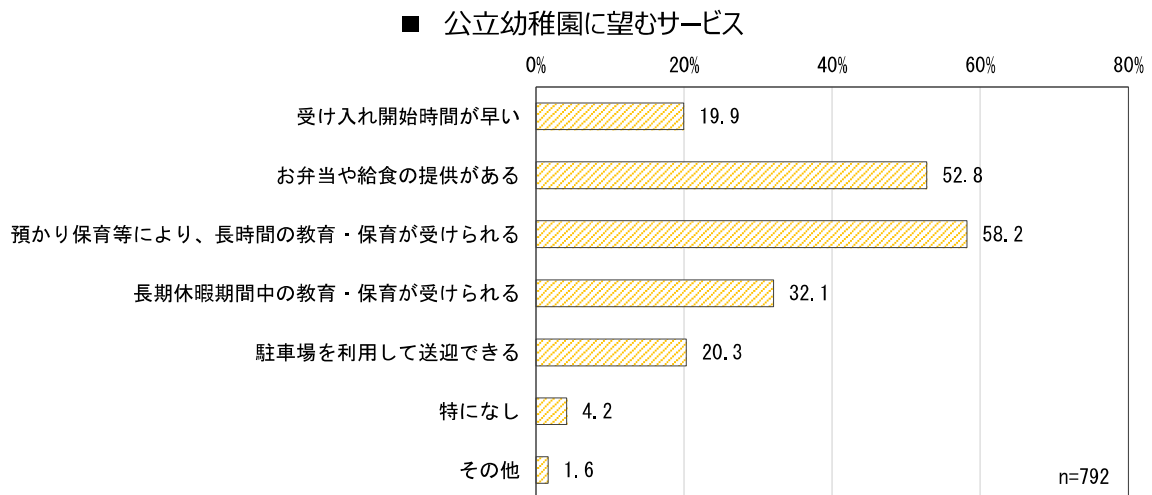
その一方で「不要」（不要＋やや不要）については、「バス通園」の割合が40.5%と最も高く、それ以外は1割以下になっています。

■ 入園を検討する際の重要度



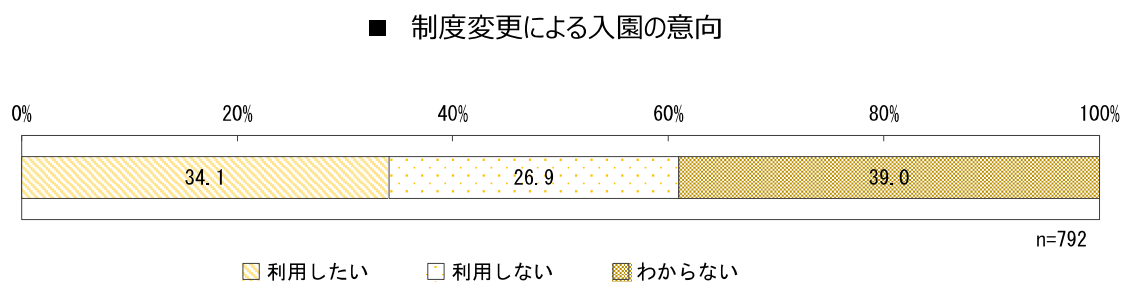
どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいか

どのようなサービスがあれば公立幼稚園を利用したいと思うかについて、「預かり保育等により、長時間の教育・保育が受けられる」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「お弁当や給食の提供がある」の割合が 52.8%、「長期休暇期間中の教育・保育が受けられる」の割合が 32.1%となっています。



満3歳の翌月から入園ができる制度の利用意向

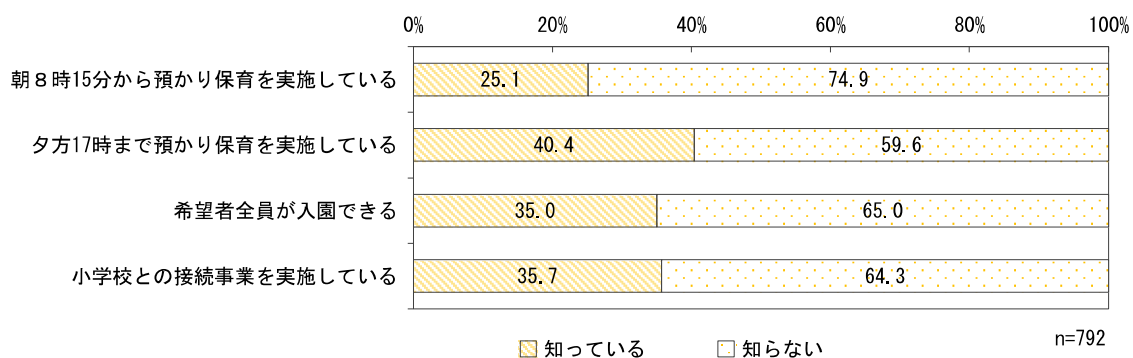
満3歳になった翌月から入園ができる制度があった場合について、「利用したい」の割合が 34.1%、「利用しない」の割合が 26.9%、「わからない」が 39.0%となっています。



各取組や特徴の認知度

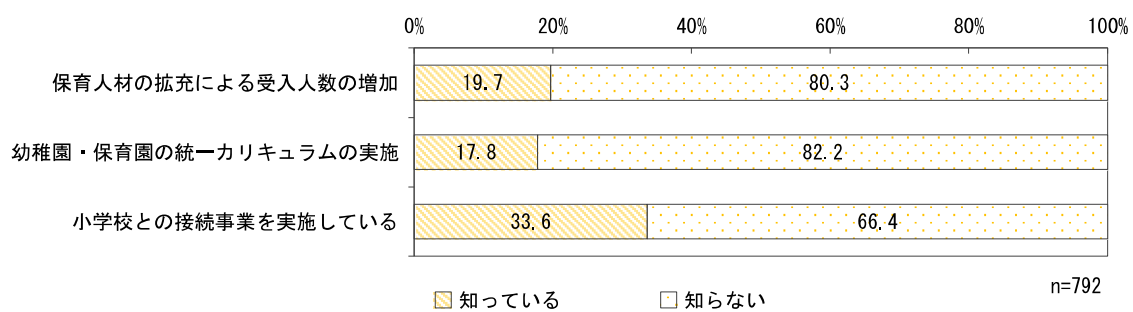
公立幼稚園の取組や特徴の認知度について、「朝 8 時 15 分から預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が 25.1%、「夕方 17 時まで預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が 40.4%、「希望者全員が入園できる」を「知っている」の割合が 35.0%、「小学校との接続事業を実施している」を「知っている」の割合が 35.7%となっていて、どの項目も「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

■ 各取組や特徴の認知度（公立幼稚園）



公立保育園の取組や特徴の認知度について、「保育人材の拡充による受入人数の増加」を「知っている」の割合が 19.7%、「幼稚園・保育園の統一カリキュラムの実施」を「知っている」の割合が 17.8%、「小学校との継続事業を実施している」を「知っている」の割合が 33.6%で、どの項目も「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

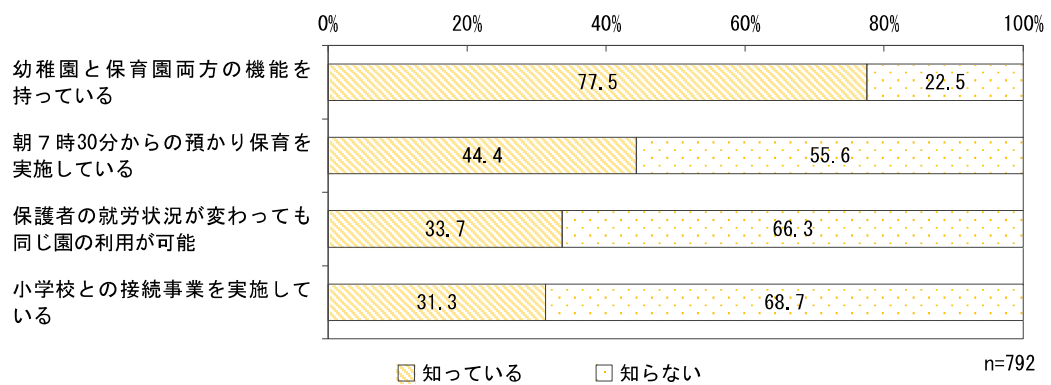
■ 各取組や特徴の認知度（公立保育園）



公立認定こども園生駒幼稚園の取組や特徴の認知度について、「幼稚園と保育園両方の機能を持っている」を「知っている」の割合が 77.5%と認知度が高くなっています。

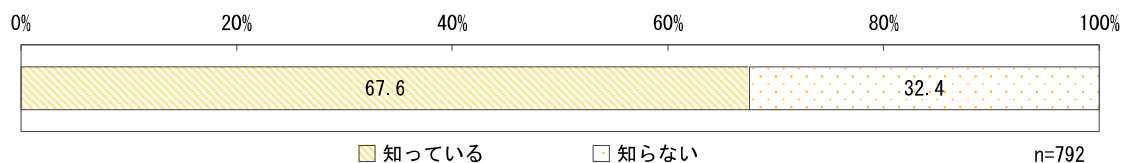
一方で「朝 7 時 30 分からの預かり保育を実施している」を「知っている」の割合が 44.4%、「保護者の就労状況が変わっても同じ園の利用が可能」を「知っている」の割合が 33.7%、「小学校との継続事業を実施している」を「知っている」の割合が 31.3%となっていて、「知っている」の割合が「知らない」の割合を下回っています。

■ 各取組や特徴の認知度（公立認定こども園生駒幼稚園）



保育コンシェルジュの認知度

「保育コンシェルジュ」を配置していることを知っているかについて、「知っている」の割合が 67.6%となっています。



5 教育・保育行政に対するご要望等

(1) 公立幼稚園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、62 件の意見がありました。

主な意見は以下のとおり。

■再編について

- ・ しっかりと教育する施設としての公立の「幼稚園」は残して欲しい。
- ・ 幼稚園の恵まれた環境、恵まれた人材が活かされていない現状にもったいなさを感じています。公立幼稚園での給食の実施を導入するだけで入園希望者がどっと増えると思いますし、それができるならば生駒幼稚園のようにこども園化したらいと思います。
- ・ 幼稚園区にたくさん新興住宅が建設されている中、待機児童問題もさらに深刻化する事が容易に予想できますがその中でどうして給食室の問題、駐車場の問題だけの為に幼稚園がこども園化できずに廃園という方向が検討されてしまうのか理解できません。
- ・ 公立の園に通えてとても良かったと思っていました。時代で仕方はないと思いますが、公立園の良い部分が引き継がれていくと良い。
- ・ 人数が少ない園はさっさと再編してほしい。
- ・ 公立幼稚園の人数減少について、少子化と保育園やこども園に流れていることで仕方のないことだとは思う。
- ・ これから通う子どもたちだけではなく現在通園している子どもたちのことも大切に考えていただき、慎重に計画を進めていただきたいです。
- ・ 公立は、私立みたいな派手な施設や行事はないですが、そもそもそれが幼児に必須とは思いませんし、たくさんの先生が丁寧に関わってくれる日常生活が何より大事です。できる限り維持してもらえたらと思います。
- ・ 発達の遅れてる子どものびのびと過ごせる園でとても、良かったです。人員の問題もあるかとは思いますが、なんとか、存続して行って欲しいなあと願っております。
- ・ 今後は、職員の子どもも同じ公立園に通いやすくなるような制度・環境の整備を強く望みます。
- ・ 幼稚園の今後について、強く存続を希望いたします。耐震、駐車場や給食調理室などの課題があることは理解しておりますが、広い園庭や恵まれた環境を活かせば、改善の余地はあるはずです。「できない理由」ではなく、「どうすればできるか」を前向きに検討していただきたいです。加えて、公立園が減ってしまえば、現場で働きたいと願う保育士たちの受け皿も減ってしまいます。特に子育て中の職員にとって、公立園での勤務は働きやすさの点でも重要な選択肢です。
- ・ 保護者の方も働いている方が増えてきているため今後改善が必要かと思う。給食もあると尚更良いと感じています。

- ・ 保育園と幼稚園の差別化はとても重要だと思う。保育園を選ばないと行けない人でも本当は幼稚園に行きたいと思っている人がいると思う。
- ・ 市としては公立園よりも納税してくれる私立園を増やしたいのかもしれませんが、私立化は望みません。発達に偏りのある子でも選別されることなく、学区内の園に通える環境を残していただきたい。
- ・ 幼稚園の再編について、市の職員の方に一番伝えたいことは、「情報を PTA 役員だけではなく、他の全保護者へ必ず同じタイミングで同じ内容を伝えてください。そして、同じタイミングで意見を聞いてください。」ということです。
- ・ 幼稚園では、先生に子ども 1 人 1 人と向き合ってもらえる時間も多く、園での様子を細かく教えてもらえ、イベント時の写真の多さなど大変嬉しく思っています。また少ないからこそ年長～年少までママ達みんな仲良く、兄弟姉妹がいる人には小学校のことを教えてもらえるのはメリットだと思います。
- ・ 合併は仕方ないが、距離が遠くなるため、駐車場の確保を考慮してはどうか。
- ・ 幼稚園は小学校と隣同士で連携があり、かつ先生の質、教育方針がとても素敵だと思います。近年では働き方改革がなされており、給食、車送迎の需要が高く、負担を改善したら幼稚園に行きたいというご家庭がとても多いです。
- ・ 幼稚園の工事のため、別の幼稚園での保育になりましたが、先生の配置に配慮を感じられ、とてもありがたかったです。
- ・ 公立の良さである地域交流や保育の質、教員の質の良さも不便な所ばかりに目がいてしまい魅力に感じる保護者も少ないと思います。マイナスに感じている送迎の問題、早朝保育、お弁当などを改善してもらえると、公立幼稚園も検討してもらえるのではと考えます。

■給食について

- ・ お弁当を作るのが大変。週 1 回でもいいので、あれば助かる。
- ・ 給食を導入してほしい。
- ・ 夏場のお弁当の安全性・衛生面が心配です。
- ・ 給食では毎日さまざまなメニューが出されるため、家では食べない食材でも友達と一緒に挑戦してみたり、季節のメニューを知ること食の幅を広げる良い機会になると思います。

■PTA について

- ・ PTA 活動の負担が大きい。PTA 役員を廃止してほしい。
- ・ 幼稚園児の数が負担になることで、保護者の一人当たりの仕事量が増える。
- ・ 他の保護者と関わりたくない。
- ・ 外部委託も検討してほしい。

■駐車場について

- ・ 緊急時以外でも車の送迎ができればいい。
- ・ 預かり保育のときだけでも駐車場が使えるといい。
- ・ 酷暑やゲリラ豪雨などの天候不安定な日に、下の子をつれて送迎するのは負担。

- ・ イベント時に駐車場を使っているのは下の子がいる人だけ。遠い人ほど駐車スペースが必要。子どもたちが使っているバス停を全部回してほしい。イベント時に親が行きにくいのはどうか。
- ・ 駐車場も必要だと感じるが、公立だと仕方ないのか。

■情報共有について

- ・ アプリがあるなら、写真付きで毎日の様子を配信してほしい。
- ・ 園では普段の様子を掲示しているが、バス通園だと見れない。
- ・ 預かり保育が彩でできるようになったことはうれしいが、送られてくる情報が多くて困る。カテゴリ分けなどがあるといい。
- ・ 保護者向けの講演会などは毎年似た内容なら、動画配信などで良い。
- ・ 今春から人事異動が非公表になった。自園の先生については3月中に知りたい。

■預かり保育について

- ・ 預かり保育の時間を延長できたらうれしい。
- ・ 共働き家庭も公立幼稚園を選択できる保育体制を整備してほしい。
- ・ 長期休みの預かり実施。一時保育だと費用が高み、家計を圧迫する。
- ・ 預かりの助成金を受けるための条件が保育園と幼稚園が同じなのは厳しすぎる。

■その他

- ・ 教師の質を上げて欲しい。職員の質の低下が心配。
- ・ 園まで遠い。バス通園があるといい。
- ・ 遠いので通園バスで通っているが、子どもが幼稚園で過ごせる時間が短い。行事などで保護者が幼稚園まで行かないといけないが不便。市の方で何か対策を。
- ・ 子どもの特性や発達において、様々なものがあり、在園中に診断がつかないケース、レアケースなどの場合、園での対応も個々で大きく異なり、理解していただくまでに時間を要するので、市で共有していただきながら、対策を考えてもらえたらと思います。
- ・ もう少し勉強や習い事のようなカリキュラムが充実するといい。
- ・ 先生方がとても優しく、子どもも楽しく通っている。卒園して小学生になった上の子に対しても優しく接してくれたり気にかけていただき嬉しく思います。
- ・ 熱中症対策を考えて欲しい。外(園庭)に出られず、遊べない。通園も大変なので、臨時バスまたは車で送迎を許可してほしい。切にお願いします。
- ・ 保育時間が短い、毎日のお弁当、PTA 活動などの負担が大きい、慣らし保育期間が長いことなど、保護者の負担が大きすぎて、他の私立園を選んでしまう人をよく見かけます。
- ・ 空き教室を利用し、長期休暇中だけ小学生を学童保育として受け入れていただけたら助かります。
- ・ 私自身、子どもを公立幼稚園に預けて後悔は全くありませんが、負担の大きさは常にも感じます。もっと今の家族の在り方に寄り添った園の在り方に変えて欲しいですし、そこが変われば通う子どもの人

数はぐっと増えるのではないかと思います。今預けている子どもの同級生はとて少なく4人です。多人数での集団生活ができないまま、急に小学校に上がり、子どもが戸惑うことがないか、とても心配です。

（２）公立保育園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、76 件の意見がありました。

主な意見は以下のとおり。

■保育園制度について

- ・ 共働きが多いので、保育園の受け入れ人数を増やしてほしい。
- ・ 保育園の申し込み要件が厳しい。
- ・ 待機児童の状況を改善してほしい。
- ・ 出生数から保育の需要を概算し、受け入れ枠を設定してほしい。
- ・ 親の就労状況が変わっても、在園児には継続した保育を行ってほしい。
- ・ 産休明けの就労がたいへん。
- ・ 就労証明の提出方法など、他の市町村と保育園入園に関する足並みをそろえてほしい。
- ・ 保育園よりも学童保育を充実させてほしい。
- ・ 下の子を上の子と同じ保育園に入れたいが、パートを始めると入れない。
- ・ 兄弟で同じ保育園に入れるようにしてほしい。
- ・ 病欠してしばらくしてから保育料の還付について教えてもらった。制度があること自体をさきに案内してほしい。

■再編について

- ・ 兄弟別園に通うのはきつい。こども園になれば、別園での苦労はないし、より柔軟に働ける保護者が増える。
- ・ 幼稚園は預かり時間が短く、フルタイムで仕事ができない。
- ・ 幼稚園単独は時代に合っていない。こども園にするのも良い。
- ・ こども園や幼稚園の入所希望だったが、親の負担が大きき断念。親の都合で通わせられずに残念。市内に公立こども園が増えるといい。
- ・ 全員が納得して再編するのはありえない。少しでもサービスが良くなるのであれば、積極的に進めてほしい。
- ・ 公立幼稚園の受け入れ時間が短いと、給食がないのが問題。
- ・ 園区によっては住宅開発が進んでいるので、近隣保育園のキャパも限界。幼稚園のこども園化が必要。
- ・ 保育園で待機児童が出ているので、幼稚園として存続させる意味がわからない。こども園化して待機児童の解消と、就労状況が変わっても通園できる形態の運営に早く取り組んでほしい。

■教育内容について

- ・ カリキュラムが充実している園の方が人気。
- ・ 子どもが身体を動かす時間をもう少し作ってほしい。

- ・ 子どもの好奇心を伸ばしてあげる環境であってほしい。

■情報共有について

- ・ バス通園児の親は子どもの園での様子がほとんどわからないので、対策してほしい。
- ・ 連絡帳を電子化してほしい。さらに写真付きで見れたらうれしい。
- ・ 教育実習生の方と保育士の先生との連携が取れていない感じがする。
- ・ 時間外の保育の先生の、名前も顔も不確かなのは不安。

■安全面について

- ・ 保育園の駐車場側の門扉の調子が悪いので、修繕または交換してほしい。
- ・ 通園時に危険だと思う道がある。園の周辺には、ガードレールや柵があるといい。
- ・ 保育園の設備が古すぎる。
- ・ 園舎が古く、地震などの災害があった時が不安。

■イベントについて

- ・ コロナ禍で行事の縮小された後、参観の時間が減ったまま。
- ・ 5歳児の卒園イベントがなく、親として残念。
- ・ もっと自然にふれる機会をふやしてほしい。

■教員の人数について

- ・ 先生がたの人数が多くてありがたい。
- ・ 保育士、保育教諭不足対策をしてほしい。
- ・ 人材を増やし、保育士の負担を減らしてほしい。

■先生への感謝

- ・ 感謝しています。
- ・ 待遇面や人員配置は法的根拠のもと整備されていると思うが、現場の意見に即したものとなるような働きかけが必要。

■その他

- ・ 行事のときに近隣に駐車場がない。図書館などの駐車場を利用できるようにしてほしい。
- ・ 自宅との距離よりも、駅から近い方が重要である。
- ・ 公立保育園の分布に偏りがあり、地域によっては選択肢がない。
- ・ 保護者会が負担。
- ・ 小1の壁が気になる。
- ・ リズム室も保育室になっており、園児の数からすると、園庭も狭い。
- ・ 園に入るのに毎回チャイムを押し、先生が対応するが、お互いに負担。
- ・ 現場のしんどさを汲み取り先生方の待遇の改善等にしっかり取り組んでいただきたい。

- ・ 体調が悪くても登園させている保護者も多い。
- ・ 体調不良によるお迎え養成が大変。病院受診もハードルが高い。
- ・ 保育料を安くしてもらいたい。
- ・ 保育料が前年の年収ベースなので、転職したばかりだときつい。
- ・ 就業している母親が多いのに、公立幼稚園だと受け入れ時間・帰る時間が問題になる。どこかと連携して、子どもが待てるサービスがあるといい。
- ・ 先生方が上履きで下足エリアを歩くため、特に裸足で過ごす低年齢児達にとって衛生的とは言えない。先生方の意識改革またはインフラ整備が必要だと感じる。
- ・ おやつは市販菓子が多い。できれば手づくりおやつを増やしてほしい。
- ・ いつもの子どもの様子が見れる仕組みをつくってほしい。
- ・ 特別な支援を必要とする子が増えてきているので、支援の対応が出来る先生も必要。
- ・ 日曜・祝日も預けられるといい。
- ・ 雨の日の翌日、ブランコの足場に水がたまる。水はけを良くしてもらいたい。

（３）認定こども園児童保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、29 件の意見がありました。

主な意見は以下のとおり。

■駐車場について

- ・ 駐車場の利用拡大。延長保育を利用し、2 号の利用する時間帯と同じだったら、駐車場も同じ様に利用可能にしてほしい。
- ・ 自転車通園の人が多いため、駐輪場が手狭で子どもの乗せ下ろしや自転車の出し入れが難しく、危ない。
- ・ 天候不良や保護者の体調不良時など、緊急時には 1 号認定児家庭でも利用できるとありがたい。
- ・ 園区外からの通園だと、雨の日の通園が大変。

■行事について

- ・ 父の日や母の日は特別なことをしないのに、敬老の日だけ敬老参観などがあるのが理解できない。家庭の事情も様々なので、なくしてほしい。
- ・ 幼稚園と小学校に子どもが要る場合、一方に懇談等のときに大変。兄弟が待機できる場所があるといい。
- ・ 幼稚園イベントがたくさんあるのはうれしいことだが、先生方の負担になっていないかと危惧する。
- ・ 10 月の運動会が暑すぎる。10 月 4 週目～11 月頭の土曜日で実施してほしい。

■園区について

- ・ 園区外から通園している場合、入学予定の小学校と交流がないまま入学を迎えることが不安。市内全体で、それぞれの入学予定の小学校へとの交流の日を設けてほしい。
- ・ 園区外でも、自宅から幼稚園が近い場合は、園区内として認めてほしい。
- ・ 小学校区には幼稚園・こども園が一つ以上必要。

■預かり保育について

- ・ 預かり保育を充実させてほしい。創意工夫も十分理解しているが、委託で習い事を導入してほしい。
- ・ 土曜日の預かり保育がほしい。
- ・ 19:30 までの延長保育を実施してほしい。

■先生の処遇改善について

- ・ 保育士さんたちが働きやすい環境、働いた時に得られる金額など、子どもの未来のためにも保育士さんたちにしっかりとした還元をしていただけると嬉しい。
- ・ 幼稚園、保育園の先生方の負担が減るように、少しでもお給料が上がるように、市には財源確保などを頑張ってもらいたい。
- ・ 先生方がどれだけ子どもたちの未来を担ってくれているのかをもっと評価していただき、今後も長く続けていけるようなシステムと、保護者の仕事との塩梅を沢山話し合っていただきたい。

■認定について

- ・ 保育園枠を増やしてほしい。ひとり親なのに 1 号認定でしか入園できなかった。
- ・ ゲリラ豪雨のたびに警報でお迎えが必要になり、数十分後にはすでに晴天の中迎えに行くことには無意味さを感じてしまいます。今後働きながら子育てをしていくうえで就労によって新 2 号認定が通る条件なのであれば、幼稚園部に準ずる警報と分けて柔軟に対応していただける制度を作っていただきたい。
- ・ 新 2 号認定の認定基準を細分化して欲しい。原則、2 号認定の基準で新 2 号認定が降りるが、週 3 日以上働いても月 64 時間を超える人はフルタイムの方以外ほぼいない。よって、パートのため預かり保育を申請しないといけないのに、新 2 号認定がおりずに助成されず、結局家計のために働いているのに、お金が貯まらず、子どもと過ごす時間も減り、悪循環になっていると感じる。新 2 号認定第 1 段階として、『週 1 日以上、月 20 時間以上で、助成金 1 日当たり 240 円』といった形で実施の検討をお願いする。

■その他

- ・ PTA は廃止すべき。今の時代のあり方を今一度見直すべき。
- ・ 正門の入り口通路がせまい。大人がすれ違うことができる幅だとありがたい。
- ・ 日中どう過ごしたのか、クラスごとに簡単な内容で構わないので配信してほしい。
- ・ いつもたくさんの子どもを見てくださっている先生方には本当に感謝しています。ありがとうございます。
- ・ 暑い時期のお迎えが 14 時だと、1 番陽の高い時間で、熱中症のリスクが高い。その期間はお迎えの時間を 16 時にするなどの対策をしてほしい。
- ・ 1 号認定児の水曜日の半日保育を 1 日保育にしてほしい。なぜ水曜日だけ半日保育なのか、説明がほしい。
- ・ 従来の年少～年長にとらわれず満 3 歳児教育を取り入れてほしい。

(4) 0～2歳児をもつ保護者の意見・要望等

本市の教育・保育行政に対するご要望等として、269 件の意見がありました。

主な意見は以下のとおり。

■保育園制度について

- ・ 保育園への入園のハードルの高さが辛いです。仕事をしたいけれど、保育園が決まらないから働けない。働き先が決まっていないから保育園には入れない。無限ループです。
- ・ 自宅安静・入院が必要だった際、保育園には申し込んだのですが通えず、子どもを預かってもらえる先に困りました。保育が必要な全ての人が、保育園など、何らかの施設で保育を受けられるようになってほしい。
- ・ 保育園の入園制度の書類は世帯全員でなく両親だけでいいと思います。祖父母と一緒に住んでいても教育できる環境とは限りません。
- ・ 情報公開や申込開始から締切までの期間が短すぎる。保育園の一斉入園の情報公開を早くするか、締切を遅くして欲しい。
- ・ 保育園については、1歳児の競争倍率が高すぎる。もっと受け入れ人数を増やしてほしい。
- ・ 年度途中の転園に対する条件が厳しい。
- ・ 0歳児入所が困難で、市外通勤であると非常に育休復帰後の生活が時間的に体力的にしんどい。
- ・ 3歳までの園の場合、継続して親が働くために新たに保育園活動しないといけないのが面倒。任意でエスカレーター式、または『A園ならB.C園だと優先して"必ず"入園できる』等あればありがたいと思います。
- ・ 保育園の申し込みの点数制度に疑問を持っている。実家が近く支援が受けられて長い間働ける両親が高得点になって、支援が受けられないから仕方なく短時間で働いていると点数が低くなる。大阪のように実家が近いと点数をマイナスにする制度が必要ではないかと思う。
- ・ 上の子とは5歳離れているので、兄弟の加算指数を受けることができません。点数を高くするために、フルタイムで働くしかないと思っていますが、2人の子どもの子育てをしながらフルタイムで働けるかどうかとても不安です。上の子との歳の差を関係なく、以前兄弟が保育園に通っていたら加点してもらえると子育てと仕事の両立に対する不安が減るのにと勝手ですが感じています。
- ・ 産休に入ってから上の子を預かってもらえるシステムではなく、妊娠した時点で上の子を最大3年間預かってもらえるような保育施設（育休が最大3年間取れる人や公務員がいる）を希望します。
- ・ 小規模保育園は増えているものの0～5歳で一貫して通える園が少ない。
- ・ 自宅から徒歩圏内で通える保育園を優先に通える体制を整えて欲しい。
- ・ パートの労働時間が短時間でも預かって欲しい。

- ・フルタイムで働きたいが、職場が遠方だと時短勤務をするしかなく、点数が低くなって、入園が厳しくなる悪循環である。
- ・現状、途中入所できる園はほとんどない。
- ・求職中だと保育園に応募できないことが納得できない。
- ・産休取得中の兄弟在園の決まりが厳しい。産後 2 ヶ月での仕事復帰は厳しい。
- ・誰でも通園制度を充実させて欲しいです。
- ・保育園は仕事や病気など事情がある人しか通園できないのが現状と思いますが、誰でも通園できるようになったらいい。
- ・両親がフルタイム勤務の場合、私立しか選べない。
- ・入所選考時に時短勤務（予定含む）の場合に低い点数で計算されるのは古い。保育ニーズの需要と供給のバランス上難しいのは承知していますが、今一度、時短勤務者の点数のカウントは再考いただきたいところです。
- ・保育園 4 月一斉入所の兄弟加点を増やして欲しい。幼い兄弟がいるからこそ時短をとって復帰したい。同園でないと送迎に時間がかかり時短をとった意味がない。兄弟を別園に通わせていた際、運動会等の行事も同じ日になったこともある。働きながら子育てがしやすい生駒市になってほしい。
- ・親の就労状況が変わっても、転園しなくてよい施設が増えてほしい。

■再編について

- ・こども園のような内容の園が増えるとよい。
- ・こども園がもっと増えれば、教育的にも満足でき、預ける可能時間にも余裕ができて働ける。
- ・幼稚園のニーズが減り、保育園を落とされるのに、いつまでたってもこども園にせず、幼稚園のままにしているのは、子育て支援に力を注いでいないように感じる。
- ・人数が多いと効率をとるために、どうしても一人一人が選択したり考えて行動できる環境が失われてしまいます。小規模（各学年 1 クラスずつ）なこども園をたくさん作る必要があるのではないかと思います。
- ・理想的には、就労状況に関わらず、全員こども園に預けられるようにして欲しい。その上で、働くかどうか選べたらいいと思う。
- ・現在公立幼稚園がある場所の近くに保育園がないところもあるので、再編でなくなるのではなく、公立園として幼稚園のままか、保育園かこども園として残してほしいと思います。
- ・現在小規模保育園に通園させている 1 歳児と小学生になる子どもがいます。下の子が 3 歳児になる時、近くに保育園がないため、幼稚園も検討していますが幼稚園は預かり開始時間が遅く、また夏休み冬休みなどの長期休暇にあたる時も預かりがない期間が長いと上の子の保護者から聞いており、これでは働けないなと思っています。
- ・育休から復帰するタイミングで、1 歳児が入りやすい(倍率の低い)こども園が近所であれば是非入れたかったなと思います。

- ・ 幼稚園の受入れ時間は拡大しているものの、生駒市民の多くが大阪府で就労していることと思えば、勤務及び移動時間の都合上、幼稚園は就園先候補になりません。生駒駅近隣の保育園が満員であることを思えば、幼稚園を認定こども園化して、子どもの受け入れ先を増やしていただけると助かります。こども園化に時間がかかるのであれば、主要駅からの送迎バスを整備する等、遠方の保育園でも通いやすくなる仕組みを作っていただけると助かります。希望園の倍率が高く、キャリアを諦めています。
- ・ 共働きなので、幼稚園が給食又はお弁当ありで 9 時から 17 時まで無償で見て頂ける、土日はお休みで夏休みや冬休みもなく認定こども園のような場所なら預けたい。
- ・ ベットタウンになっている生駒市では、市外に働きに出ているので、幼稚園の預かり保育は合致しない。保育園の待機が他市よりもあると思う。まずは保育園の充実が優先ではないか。
- ・ 幼稚園に入園希望です。働いている為、市の補助を利用しつつ預かり保育をお願いする予定です。こども園化されれば、保育園と同様に標準時間であれば一時預かり代はかからないかと思いますので、こども園化を希望しております。
- ・ 幼稚園をこども園にしてほしい。もしくは、こども園と同じ様に長時間預けられるようにしてほしい。
- ・ 幼稚園がこども園化することを希望していました。反対された数が多かったから実現不可だったと思いますが、実際に保育を必要とする世代の意見をもっと広く聞いてほしかった。
- ・ 幼稚園のこども園化は、かなり需要があると思います。給食の提供と車の送迎可能 & バス登園、午前 7 時 30 分～18 時半までの預かりが出来るようにして下さい。可能であれば、土曜日の保育も希望しています。
- ・ 私立の幼稚園もこども園になるといいと思う。
- ・ 幼稚園がこども園になったら救われる保護者はたくさんいます。
- ・ 統廃合したいようですが、子どもを連れて行く事は距離、地形によっては大変な事です。幼稚園、保育園等がアクセスしやすい場所にある。長距離になる場合、無料の送迎がある。長距離にならない様に学区編成を変える。など考えられる方法は様々ですが、対話されているように感じない。
- ・ 公立幼稚園の入園者がとても少ないにもかかわらず、なぜ多額の維持コストをかけてまで存続させているのか疑問。費用対効果が悪すぎる。
- ・ 1 人の保育士が休業しただけで預かれる児童が大きく減る状態は健全な経営とはいえません。施設のキャパ以上の保育士を雇えるよう助成金を出す等して対応する事を望みます。

■待機児童について

- ・ 待機児童をゼロにしてほしい。
- ・ 希望保育園への入所ができるようにしてほしい。
- ・ 0 歳児以外の年齢でも、保育園に預けやすい環境があればよい。
- ・ 4 月以外の入所も容易にしてほしい。
- ・ 1 歳児の枠を増やしてほしい。

- ・ 仕事への復帰が妨げられ、働きたくても働けない状況をつくられてしまうのは、本当につらい。
- ・ 幼稚園より保育園の需要があるのは何年も前から分かっていること。ニーズの把握も遅いし、スピード感をもって対応してほしい。

■預かり保育について

- ・ フルタイムで働いていると、幼稚園に預けられない。
- ・ 幼稚園でも夏休みや冬休みなどの長期休みにも預かってほしい。
- ・ 朝の時間を早めてほしい。7時希望。
- ・ 18時くらいまでないと、余裕をもってお迎えにいけない。
- ・ 長時間開いている園があってもよいのでは。
- ・ 幼稚園でも保育園と同じ時間預かってもらえると助かる。

■幼稚園がいい

- ・ 幼稚園に入園させたかったが、フルタイム勤務だと預けるのが難しい。間に合いません。
- ・ 幼稚園に通うにあたり、給食の提供と車送迎が可能になれば。
- ・ 幼稚園をなくさないで下さい！！先生も優しくて子どもがのびのび育つ場所だと感じています！！
- ・ 先生の質が何より大切だと思っており、幼稚園にしようと思っています。幼稚園に何度かお邪魔しました。おもちゃも壊れているものが多く、施設も綺麗とはいえませんが、先生方もベテランが多く、園長先生も積極的に動き回っている様子を拝見して幼稚園に通わせたいと考えています。
- ・ 公立幼稚園が不必要な訳ではないと思うので、安易に公立幼稚園を閉鎖などせず、早急に公立幼稚園を利用したい人が利用できるような設備・システムを整えてほしいです。公立幼稚園（市）ももう少し頑張ってこちらの要望に寄り添い、公立幼稚園の良いところを活かしていけるような方針を立てていただきたい。※具体的には、夏休みなど長期休みのお預かりをできる日数を増やす、給食を整備（もしくは委託する）できるようにする、など。
- ・ 保護者の就労状況によらず子どもを預けられる公立幼稚園のニーズは、園児数が減少傾向だとしても一定数は必ずあるわけで、安易に統廃合してほしくない。統廃合された場合、遠方になって通うのが大変になったり、園と合わない場合に他の園へ転園できなくなったりすることが懸念される。
- ・ 統廃合ではなく、預かり保育を在園児さんだけでなく地域の0歳から子ども達を対象にする、空いている部屋や園庭を地域の子どもの遊び場として開放する、などしてもらえたら、嬉しいです。
- ・ 育休中に子どもが公立幼稚園に通えたことで、友達と同じ小学校に通うことが出来てとてもありがたかった。公立幼稚園にも、就労している保護者でも預けられるような設備やサービスが整って欲しいと願っている。

■給食について

- ・ お弁当持参というのを給食が提供されるようになれば、ありがたい。
- ・ 主食を持参となっている保育園で、主食も提供するようにしてほしい。
- ・ 公立幼稚園でも希望者に給食を提供してほしい。

- ・ 公立幼稚園を利用しない一番の点は給食がないことです。
- ・ 今保育園ですが、給食はありがたい。自宅で食べるのを嫌がっていた食材も、給食を通して食べれるようになりました。
- ・ 生駒市の学校給食はとてもひどいと噂に聞きました。他市では学校内で調理し提供している市もあります。
- ・ 全ての公立幼稚園、こども園で給食、おやつを提供して欲しい。

■小学校について

- ・ 小学校区の学区を見直し
- ・ 学童の無償化
- ・ 小1の壁で大変そうにしている方が多い。学童保育が充実しているとありがたい。
- ・ 子どもが小学校に行ってもしんどくならないような、学校に向けての予備訓練みたいなもの導入してほしい。
- ・ 要望ですが、熱中症対策のために冷水機の設置と体育館のエアコンの設置を希望します。
- ・ 豊中市では、小学生になっても7時から預かりをしてくれる事業があります。大阪市内で働く人が多い生駒市でも、同じ制度が必要だと考えています。現状制度ですと、特に長期休暇中は、我が家の場合、子どもが小学生になれば、1人で開門前から30分以上待つ必要が出てきますので、大変心配です。

■立地について

- ・ 駅の近くにたくさんあれば便利だなと思う。
- ・ 生駒市の特に駅付近などは倍率が高く待機児童も多いと聞きます。もう少し子どもを預けやすい環境があれば。
- ・ 車がないので徒歩で駅までの経路に近いところ、かつ夕方まで預かれる所でないと勤務を継続できない。
- ・ 生駒駅近辺にマンション新築分譲、賃貸マンションがたっている中で徒歩圏内での3歳児以降受入れ園が少なすぎるのでは、と感じています。

■兄弟について

- ・ 第一子が在園している保育園で、第二子の育休中もそのまま同じ園に在園させて欲しい。
- ・ 自宅保育中の第1子は4月から公立幼稚園入園予定。第二子は早めに保育園等利用して、仕事復帰を考えているが兄妹で預け先が違う場所になってしまう為、送迎が困難では無いかと危惧している。
- ・ 兄弟の同園入園もむずかしく、それぞれの送迎に時間がかかるため、必然的に預かり時間が早めに設定しないといけなくなる。

■教員の人数について

- ・ 保育園(こども園)に子どもを預けていて、先生方の人数が足りていない様子を感じています。先生の人数が増えてもう少し余裕が出たら良いと感じます。
- ・ 保育園に入れたくても保育保留通知がきて入園できずにいます。今は幼稚園より保育園の方が需要が高いのは明らかです。対応が遅すぎます。どんな家庭でも子どもが保育園に入れるようにしてください。保育園に入れないので私は仕事に行けていません。
- ・ 求職中では保育園を利用できないほど保育士の人数不足やその他事情により入園できない現状です。現在就労中の方が優先されるのは分かりますが、子どもを預かっていただければ復職が叶わないので、保育士の確保、また保育士の方が就業しやすい環境づくりが必要と思います。
- ・ 保育園の先生方がより負担のないように、園内の清掃やお布団の管理、外部業者を活用できるようなシステムにして欲しいです。保育補助の学生アルバイト、短時間パートさんの活用など人手不足を無くし、保育士の辞職を減らしてもらえると嬉しいです。
- ・ 人員確保に向けての取り組みや、出産後の戻り保育士の確保に向けての方針などはあるのか？保育士や教諭確保のための対策がわからない。
- ・ 外国人教諭を入れないでほしい。

■処遇改善について

- ・ 保育士の給与を上げ、保育士の確保、質の向上をお願いしたい。
- ・ 子どもの安心安全が守られるための体制（保育士の質ではなく量）に不安を抱くこともあります。先生方個々は精一杯子どもを見てくださいと思っています。保育士の待遇改善を。
- ・ 正社員の方もパートの方も、保育や教育に関わる方の待遇をせめてもう少し上げるべきだと思います。生駒市は子育てに優しい街だと感じますが、子どもを預けて働きたい人にとってはまだ多分戦場です。わたしも保育の仕事をしたい！と志のある人が先生になり、保育士さんが疲弊することなく、私生活も余裕のある生活ができるような街であってほしいです。
- ・ 子どもの大切な時期に家庭の事情で仕事に行かざるを得ない親からすると、自分の代わりになって保育をしてくださる先生方の賃金アップや、公休、待遇をもっとよくしてくだされば自ずと他の地域からも先生が集まって来ますし、子ども達も増えるかと思っています。

■駐車場について

- ・ 来年度こども園の入所を考えていますが、再来年度新 2 号になった時に、駐車場を使えないことが本当に困っています。こども園課、幼稚園に要望を出し、他の保護者の方は市長にもお願いしたと聞いていますが、一向に検討すらしてもらえない状況です。生駒市は保育園が受からない、こども園がない、ということは他市でも有名な話になってきています。
- ・ 幼稚園には駐車場があれば常々思っています。駐車場がないのは、幼稚園を選択しない大きな要因となっています。
- ・ 小規模保育園で駐車場が 1 台しか停められない。

- ・ 認定こども園で新 2 号の送迎で朝だけでも駐車場を利用させてほしい。
- ・ 送り迎えの駐車場を完備してほしい。

■ 満 3 歳制度について

- ・ 3 歳になった翌月からの入園、朝の幼稚園バス運行時間をもう少し早く設定、車で送迎可があればすごく助かります。
- ・ 3 歳から入園できるというのはとても魅力的です。時短勤務が 3 歳の誕生日の前日までで、時短勤務が終わると保育園の利用時間が長くなり過ぎてしまい、子どもに負担をかけるなと心配しています。なので 3 歳になる時に仕事を辞めるか悩んでいます。
- ・ 就労先が決定していないと保育園に入園する事は難しい、しかし仕事先を探すには保育園が決まっていないと厳しい、と負のループになります。その受け皿として、満 3 歳から通える幼稚園、もしくは 2 歳児クラスの幼稚園があれば、就労も可能になり、子どもにとっても集団生活で過ごし、様々な経験をさせて貰えるいい機会かなと思います。
- ・ 6 月生まれのため、すでに 3 歳になって活動的なのにいきたい公立幼稚園に入園できるのは来年の 4 月からなので三歳から入園できるようにしてもらえると嬉しい。

■ 遊び場について

- ・ 市内に親水施設がないので、遊べる噴水や水辺の整備を求めます。
- ・ 小学生以上の子が遊べる場所が少ない。小学生以上の子が安心して遊べる市営の屋内施設を今以上に充実させてもらいたいです。
- ・ みっきランドは 3 歳児までとなり幼稚園以降の室遊び場がありません。年々気温も高まり特に夏の遊び場に困ります。

■ 情報について

- ・ コンシェルジュのことは知っていましたが乳児についての健康の相談だけなのかなと勘違いしていました。引っ越してきたので何も情報がなく、自分で調べて決めるのは大変でした。
- ・ 元々生駒市に住んでいなかったのであまりどこに幼稚園があるかなど知らないまま。年少になる前の年などに幼稚園などの情報があると考えやすい。
- ・ 保護者自身が情報を取りに行かないと保育園や小学校就学などの情報を知る機会が得られないことに不安を感じる。

■ 料金について

- ・ 保育料の無償化。0 歳児から無償化。費用を安くしてほしい。
- ・ 時間外保育の無償化。
- ・ 幼稚園で預かり保育を利用すると保育園以上の金額になり、無償化の恩恵を受けにくい。

■コンシェルジュについて

- ・転職や保活時期には、コンシェルジュの方々にも本当にお世話になりました。親切にしてくださり、右も左も分からない中、本当に心強かったです。
- ・保育コンシェルジュの方々には2回程親身に相談にのっていただきました。
- ・保育コンシェルジュ利用しましたが、申請の仕方の説明のみ、という感じでした。こちらは何を相談して良いのかさえも分からない状態だったので、もう少し聞き取り等してマッチしそうな幼稚園保育園の特色等の提案があれば良かったと思いました。
- ・保育コンシェルジュは紹介されたが実際市役所の保育の窓口に行くとしばらく無視され数分後によやくやれやれという感じで対応されるので極力赴きたくないという気持ちが勝る。

■一時預かりについて

- ・こども園に幼稚園児として在籍していた場合、保護者の就労が始まっても保育園児として同じ園で受け入れてほしい。
- ・認定こども園生駒幼稚園でも半年または1歳児から一時預かりをやってほしい。西菜畑町・緑ヶ丘周辺にも保育園を作してほしい。
- ・生駒市にはファミリーサポート事業がありますが、どことなく不安で利用したことがありません。また、生駒市の保育施設で一時預かりを利用するとなると、1ヶ月も前から予約しないといけませんが、子どもの病院など1ヶ月前からわかるものではないので少し不便に感じています。その代わり三郷町にある、一時預かり専門のところを利用しています。そこは当日でも空きがあれば受け入れてくれますし、スタッフも保育士の資格があり、とても心強い存在になっています。ただ、少し遠いので、生駒市にも、一時預かり専門の施設を是非作って欲しいと心から願っています。どうかご検討よろしくお願いします。
- ・こども園でも一時預かりをできるようにしてほしい。
- ・支援センターの一時預かりの利用可能時間を延長してほしい。決められた時間帯の3時間では出来ることに限りがあり、利用しにくい。
- ・一時保育が全て1歳からの所しかないなので不便。

■その他

- ・教員、保育者同士がうまく関わり合えていないと保育自体がうまく回らないと思う。特に上司。嫌な雰囲気は部下に伝わり、子どもに伝わり、保護者に伝わり、結局園自体を悪くさせる。入園者数が増えないのは当たり前。感情で保育する年配保育士、教員は保育の現場に必要なと思う。
- ・市内の保育園に見学に行った際、案内係の事務員以外、目が合っても職員が誰一人挨拶をしませんでした。教育者としてどうなのかと疑問に思い、我が子を預けたいと思いませんでした。
- ・役所は、サービスどころよりも、保育に関わるすべての人が関係者として様々なことをきちんと理解してほしいと思う。
- ・親の通勤事情から、子どもの通う保育施設はほぼ選択の余地がないのが現状です。私立公立、保育園幼稚園によって保育の質に差がないことを願います。
- ・第一子から保育園費を助成してほしいし、もっと子育て関係の施策を充実させてほしい。

- ・ I hope the documents of applying the nursery can be more flexible. (保育園の申込書類がもっと柔軟になることを期待します。)
- ・ 保育園の入園申し込みで、入園不可でも連絡はほしい。
- ・ 通園バス制度を導入してほしい。
- ・ 公立保育園は、中保育園以外は駅から遠い印象がある。車を持っていないため、通園バスがあつて乗せやすい場所（生駒駅など）に滞留していただくと、通わせやすいです。
- ・ 今回のアンケートで初めて公立の幼稚園やこども園の場所を知りました。知っている園がすべて私立だったと驚きました。
- ・ 保育園へ見学にいったとき、物が多く通路まで置かれていたり、階段に近い場所にピラミッドのように物を積み上げられており、危ないと感じました。非常時に迅速な行動ができないので注意した方がよいと思います。
- ・ 生駒市ではないが、幼稚園バスに子どもが閉じ込められて死亡した事故が気になり、公立に入園させたかったが、バス通園しか選択肢がなかったため、諦めました。安全面に配慮していることがあれば、もっと周知した方がいいです。
- ・ すべての幼稚園、保育園で性教育を進めていこうお願いします。身体測定や水着の着替えを一緒に部屋でさせてはいけない。トイレも男女分けて設置するべきだと思います。
- ・ 就労していると子どもに習い事をさせることが難しいため、教育にもう少し力を入れた保育園・幼稚園が増えてほしい。
- ・ 平日は給食・おやつありにしたり、家までバスで送迎したりしないと、立て直しは困難。親の利便性向上、預かり保育の充実、ホームページの情報充実などは公立には足りていません。
- ・ 幼稚園の送迎を車で可能にしてほしい。
- ・ 共働きしている親からすると、0歳から預かり、給食も充実している保育園と比べると、幼稚園に入園させることは選択肢にならない。
- ・ 幼稚園を希望していたが、入園するころまでにその幼稚園があるか、同じ学年に友達がいらないのなら、保育園の方がよいかと迷っている。
- ・ 4年保育の施設がないのが残念。
- ・ 3歳までの育休が選択できたらいいのに。
- ・ PTAの廃止
- ・ 月齢の集まりの会が近くの保育園でもあれば行きやすいと思う。
- ・ 生駒市ではオムツのサブスクを導入している保育園が多くないので、市内すべての保育園等で導入を検討してほしい。
- ・ 早朝から預けたりできたら、たすかります。
- ・ こども園でも保育園と同じく土曜日の預かりを可能にしてほしい。
- ・ こども園では保育園と違って平日の親参加行事が多い。就労中の親の休日取得負担が大きい。

- ・ シングルマザーでも育てやすい環境になるといい。
- ・ 自由保育の公立幼稚園や自由保育を学んでくれる大人が増えるといいな。
- ・ 幼稚園等の統合で認定こども園にするのならば、その建設費用を子育て施策に活用してはどうか。
1 人出産につき 100 万円など、子どもを増やす方法を考えてほしい。
- ・ 園内で問題やトラブルがあっても転園させてもらえない。
- ・ 育休後に働き方を変えたいお母さんは多いと思う。育休中に転職できるシステムやルールができればいいのに。
- ・ 難病の子は、健常者より入所が難しく、制限があるのが残念。親の就労にも影響がある。
- ・ 幼稚園入園前のプレ保育において、親子分離型プログラムがもう少しあってもよい。
- ・ 幼稚園・保育園の充実。小学校の学童保育の充実。
- ・ 働いているママが多いこのご時世、公立幼稚園に行くメリットがないので、どんどん減っていくと思う。こども園にした方がよいと思う。
- ・ お昼寝時のコットンかレンタル布団をお願いしたい。

